

(9) 高齢者福祉施設

目標値

延床面積	平成 27 年度	平成 42 年度	増減
	13,035.63 m ²	13,035.63 m ²	± 0 m ² ±0%

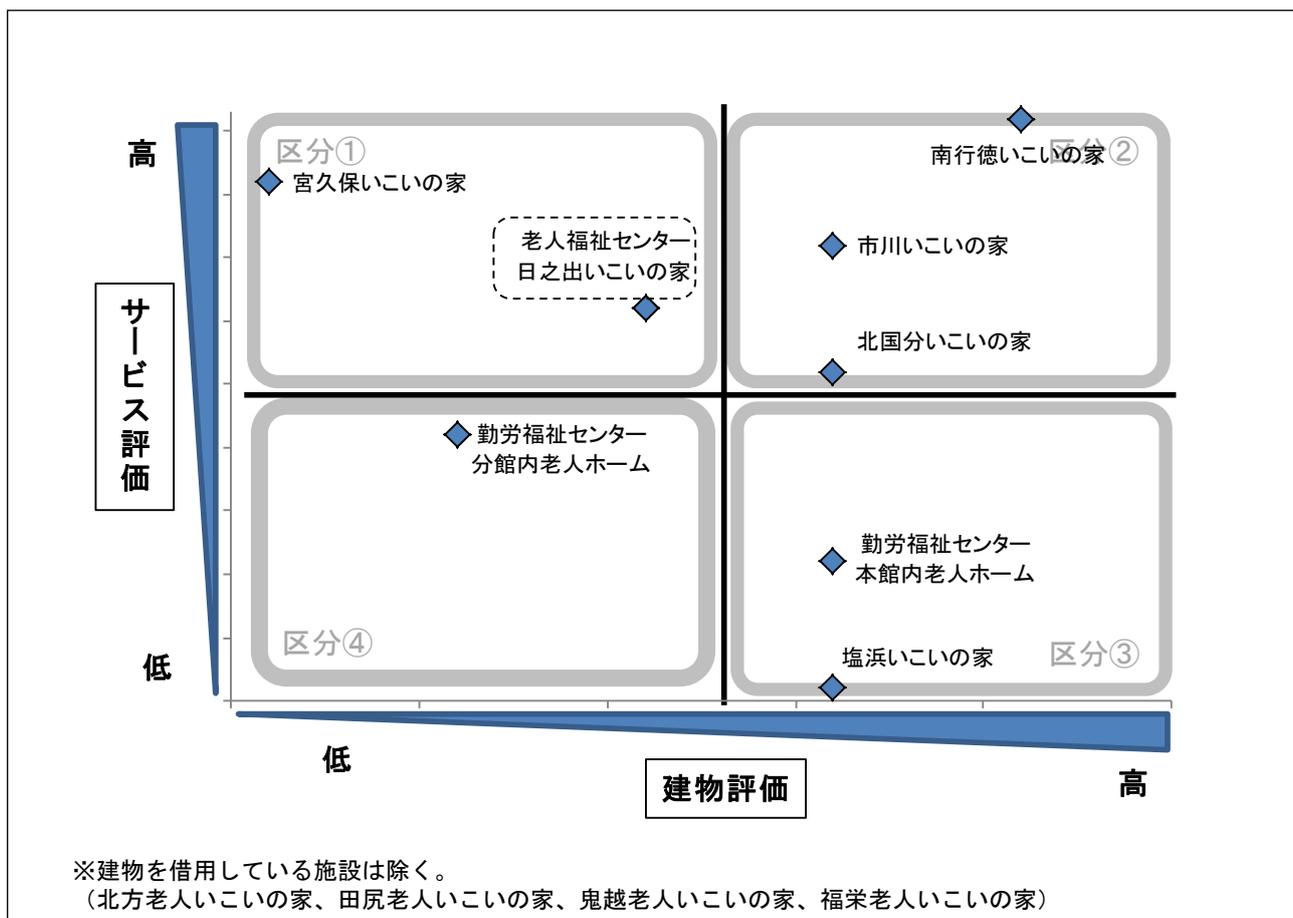
将来のあり方	<ul style="list-style-type: none"> ・ 高齢者人口は増加（平成 27 年度→平成 42 年度 +18.2%）しますが、民間事業者を主体とした施設整備とすることで、平成 42 年度における高齢者福祉施設の延床面積は、±0%とします。
基本的な方針	<ul style="list-style-type: none"> ・ 高齢者人口の増加に伴い利用者の増加が見込まれますが、一部の施設を除き、多くの民間事業者が施設の設置主体として事業運営を行っていることから、本市の施設の民営化などの公民連携を推進します。 ・ 利用者の増加に伴い施設の増加が見込まれることから、民間事業者を主体とした施設整備を進めることを基本とします。

現状及び課題

- ・ 本市では、少子高齢化の進行により、平成 42 年度には高齢化率が 25.4%となり、市民の 4 人に 1 人が高齢者になると予測されています。
 - ・ 高齢者が介護を必要とする状態にならないよう、いつまでも健康で生きがいを感じ、充実した生活を送ることが出来るようにするために、介護予防や、高齢者自らが健康づくりや生きがいづくりに取り組むことができる活動の場の充実が必要です。
 - ・ 60 歳以上の市民が教養講座やサークル活動等を通じて、「教養の向上・健康保持・生きがいづくり」ができるよう、高齢者のいこいの場を提供する施設として老人いこいの家（いきいきセンター）を市内 13 箇所に設置しています。
 - ・ 通所介護等を行う施設として老人デイサービスセンターを 7 施設、入居施設として養護老人ホームいこい荘を設置しています。
 - ・ 高齢者人口の増加により、施設サービスや居宅サービスなどのニーズが増え、多様化することが予測されます。
- 平成 27 年度現在、本市の老人デイサービスセンターは全施設において指定管理者制度を導入しており、民間事業者が経験及び実績を活かした良好なサービスを提供することが可能であることや、本市の施設及び設備を活用したサービス体制を確保するため、施設の民営化を視野に入れて検討を進めています。
- ・ 老人いこいの家の利用状況については、施設ごとの年間利用者数に大きな差があり、規模の大きい施設や浴室のある施設は利用者が多い傾向にあります。
 - ・ 建物の状況については、いきいきセンター 7 施設、老人デイサービスセンター 3 施設、養護老人ホームいこい荘が築 30 年以上経過し、老朽化が進んでいます。
 - ・ その他、単身の高齢者用住宅として北国分友愛住宅を設置しています。また、介護や福祉サービスに関する相談支援等の地域拠点として、高齢者サポートセンター（地域包括支援センター）を 15 拠点（民間施設を含む）、地区社会福祉協議会を主体とした地域の福祉活動を行うための拠点として、地域ケアシステムを 14 拠点（民間施設を含む）設置しています。

高齢者福祉施設 - 1

2軸評価の結果（老人福祉センター・老人いこいの家）



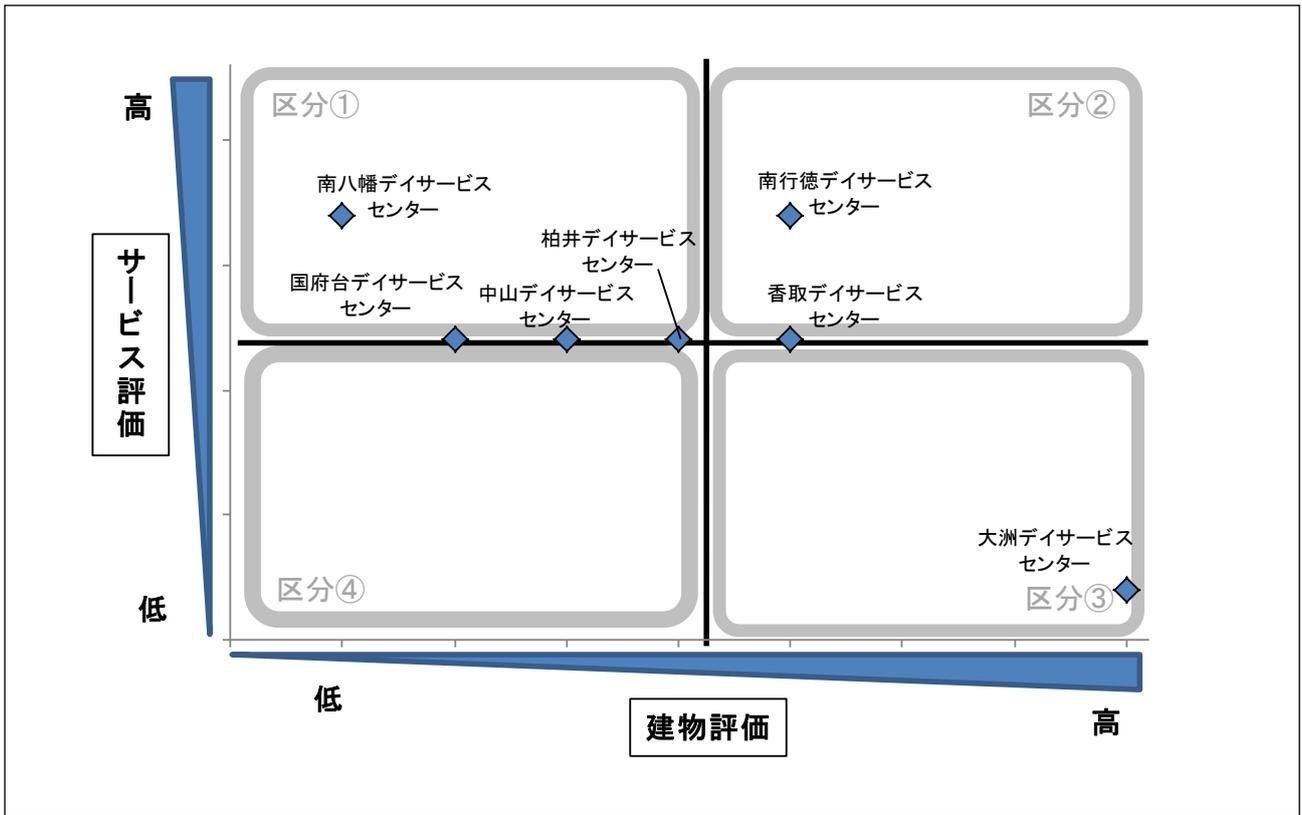
◆サービスに関する評価指標

評価\指標	利用実態	施設配置	1人当たりコスト
	利用者数	対象範囲(半径1km)に同種施設が重複する割合	対象施設の平均値(100%)に対する割合
5	100%(以上を含む)	重複無し(0%)	0%以上 40%未満
4	75%以上 100%未満	25%未満が重複	40%以上 80%未満
3	50%以上 75%未満	50%未満が重複	80%以上 120%未満
2	25%以上 50%未満	75%未満が重複	120%以上 160%未満
1	25%未満	75%以上が重複	160%以上

◆建物に関する評価指標

評価\指標	耐震性	老朽化度	快適性
5	耐震性あり (避難所指定又はIs値0.9以上)	49点以下	対象項目の100%該当
4		50点~59点	対象項目の75%以上 100%未満該当
3	耐震性あり(Is値0.6以上)	60点~69点	対象項目の50%以上 75%未満該当
2		70点~79点	対象項目の25%以上 50%未満該当
1	耐震性なし(Is値0.6未満) 又は 未診断	80点以上	対象項目の0%以上 25%未満

2軸評価の結果（老人デイサービスセンター）



◆サービスに関する評価指標

評価\指標	利用実態	施設配置	1人当たりコスト
	利用者数	対象範囲(半径1km)に同種施設が重複する割合	対象施設の平均値(100%)に対する割合
5	100%(以上を含む)	重複無し(0%)	0%以上 40%未満
4	75%以上 100%未満	25%未満が重複	40%以上 80%未満
3	50%以上 75%未満	50%未満が重複	80%以上 120%未満
2	25%以上 50%未満	75%未満が重複	120%以上 160%未満
1	25%未満	75%以上が重複	160%以上

◆建物に関する評価指標

評価\指標	耐震性	老朽化度	快適性
5	耐震性あり (避難所指定又はIs値0.9以上)	49点以下	対象項目の100%該当
4		50点~59点	対象項目の75%以上 100%未満該当
3	耐震性あり (Is値0.6以上)	60点~69点	対象項目の50%以上 75%未満該当
2		70点~79点	対象項目の25%以上 50%未満該当
1	耐震性なし(Is値0.6未満) 又は 未診断	80点以上	対象項目の0%以上 25%未満

高齢者福祉施設 - 3

施設一覧 (老人福祉センター・老人いこいの家・老人デイサービスセンター・その他高齢者福祉施設)

小分類	名称	所在地	延床面積 (㎡)	建築年度 (年度)	経過年数 (年)	サービスに関する評価指標			建物に関する評価指標			
						利用実態 (年間利用者数)	施設配置 (置換率 %)	1人当たりコスト(円)	耐震性	老朽化度 (総合劣化度)	快適性 (該当率 %)	環境性 (該当数)
老人福祉センター・老人いこいの家	1 市川老人いこいの家(いきいきセンター市川)	市川2-33-6	351.63	昭和48	42	13,990	42	709	耐震性あり	57	55	0
	2 北方老人いこいの家(いきいきセンター北方)	北方2-29-19	借用	-	-	8,886	81	701	-	-	-	-
	3 南行徳老人いこいの家(いきいきセンター南行徳)	香取1-17-18	406.01	平成16	11	20,357	15	734	耐震性あり	28	73	0
	4 田尻老人いこいの家(いきいきセンター田尻)	田尻4-13-3	借用	-	-	6,147	22	1,954	-	-	-	-
	5 宮久保老人いこいの家(いきいきセンター宮久保)	宮久保4-2-4	285.12	昭和57	33	14,170	20	705	耐震性あり	72	27	0
	6 鬼越老人いこいの家(いきいきセンター鬼越)	鬼越1-25-3	借用	-	-	6,254	85	2,115	-	-	-	-
	7 福栄老人いこいの家(いきいきセンター福栄)	福栄4-32-2	県所有	-	-	21,771	76	657	-	-	-	-
	8 日之出老人いこいの家(いきいきセンター日之出)	日之出8-18	134.68	昭和59	31	5,037	10	842	耐震性あり	57	27	1
	9 塩浜老人いこいの家(いきいきセンター塩浜)	塩浜4-3 ハイタウン塩浜1号棟101	133.97	昭和60	30	2,475	54	1,858	耐震性あり	38	36	0
	10 北国分老人いこいの家(いきいきセンター北国分)	北国分1-12-32	97.75	平成5	22	4,252	0	1,051	耐震性あり	42	55	1
	11 老人福祉センター(いきいきセンター大洲)	大洲4-18-3	572.99	昭和55	34	19,436	61	883	耐震性あり	69	73	0
	12 勤労福祉センター本館内老人ホーム(いきいきセンター本館)	南八幡2-20-1	160.19	昭和56	34	8,562	90	954	耐震性あり	55	55	0
	13 勤労福祉センター分館内老人ホーム(いきいきセンター分館)	南八幡5-20-3	170.00	昭和40	50	9,130	71	956	耐震性あり	73	55	0
老人福祉センター・老人いこいの家 計 (13施設)			2,312.34									
老人デイサービスセンター	1 香取デイサービスセンター	香取2-2-2	838.69	平成5	22	8,806	65	1,082	耐震性あり	42	73	0
	2 南八幡デイサービスセンター	南八幡5-20-3	733.72	昭和40	50	9,608	44	1,163	耐震性あり	83	55	0
	3 中山デイサービスセンター	中山1-2-1	381.80	昭和44	46	3,069	0	1,569	耐震性あり	61	73	0
	4 国府台デイサービスセンター	国府台5-25-4	447.70	昭和43	47	5,283	0	1,949	耐震性あり	73	54	1
	5 南行徳デイサービスセンター	香取1-17-18	403.68	平成16	11	8,807	65	740	耐震性あり	28	73	0
	6 柏井デイサービスセンター	柏井町4-229-4	2,115.39	平成9	18	8,638	0	6,999	耐震性あり	50	73	3
	7 大洲デイサービスセンター	大洲1-18-1	388.87	平成16	11	5,157	44	2,608	耐震性あり	47	91	1
老人デイサービスセンター 計 (7施設)			5,309.85									
その他高齢者福祉施設	1 養護老人ホームいこい荘	大町521	2,031.14	昭和58	32	594	-	237,798	耐震性あり	52	55	1
	2 高齢者福祉住宅(北国分友愛住宅)	北国分1-12-32	281.84	平成5	22	-	-	509,869	耐震性あり	42	27	1
	3 (旧) 柏井在宅介護支援センター	柏井町4-229-4	2,789.33	平成9	18	-	-	-	-	-	-	-
	4 高齢者サポートセンター市川第一	市川南1-1-1	48.04	平成20	7	-	-	-	-	-	-	-
	5 高齢者サポートセンター国府台(国府台小学校内)	国府台5-25-4	窓口	昭和46	44	-	-	-	-	-	-	-
	6 高齢者サポートセンター市川第二(急病診療・ふれあいセンター内)	大洲1-18-1	窓口	平成16	11	-	-	-	-	-	-	-
	7 高齢者サポートセンター南行徳第一(香取デイサービスセンター内)	香取2-2-2	窓口	平成5	22	-	-	-	-	-	-	-
	8 高齢者サポートセンター大柏(大柏出張所内)	南大野2-3-19	窓口	昭和56	34	-	-	-	-	-	-	-
	9 高齢者サポートセンター大町(民間)	大町537	窓口	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	10 高齢者サポートセンター国分(民間)	東国分1-27-18	窓口	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	11 高齢者サポートセンター曾谷(民間)	曾谷5-13-4	窓口	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	12 高齢者サポートセンター宮久保・下貝塚(民間)	下貝塚3-31-2	窓口	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	13 高齢者サポートセンター真間(民間)	真間2-3-11	窓口	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	14 高齢者サポートセンター菅野・須和田(民間)	菅野6-18-21	窓口	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	15 高齢者サポートセンター八幡(民間)	南八幡3-4-10	窓口	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	16 高齢者サポートセンター市川東部(民間)	北方1-12-11	窓口	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	17 高齢者サポートセンター信篤・二俣(民間)	高谷1854	窓口	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	18 高齢者サポートセンター行徳(民間)	本行徳5525-4	窓口	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	19 高齢者サポートセンター南行徳第二(民間)	日之出17-9	窓口	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	20 地域ケアシステム国府台(国府台スポーツセンター内)	国府台1-6-4	17.00	昭和48	42	-	-	-	-	-	-	-
	21 地域ケアシステム国分(西部公民館内)	中国分2-13-8	56.00	昭和48	42	-	-	-	-	-	-	-
	22 地域ケアシステム曾谷(曾谷公民館内)	曾谷6-25-5	29.00	昭和57	33	-	-	-	-	-	-	-
	23 地域ケアシステム大柏(大柏出張所内)	南大野2-3-19	窓口	昭和56	34	-	-	-	-	-	-	-
	24 地域ケアシステム宮久保・下貝塚(民間)	宮久保1-13-2	窓口	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	25 地域ケアシステム市川第一(市川地域ふれあい館内)	市川2-7-7	39.70	昭和49	41	-	-	-	-	-	-	-
26 地域ケアシステム市川第二(急病診療・ふれあいセンター内)	大洲1-18-1	窓口	平成16	11	-	-	-	-	-	-	-	

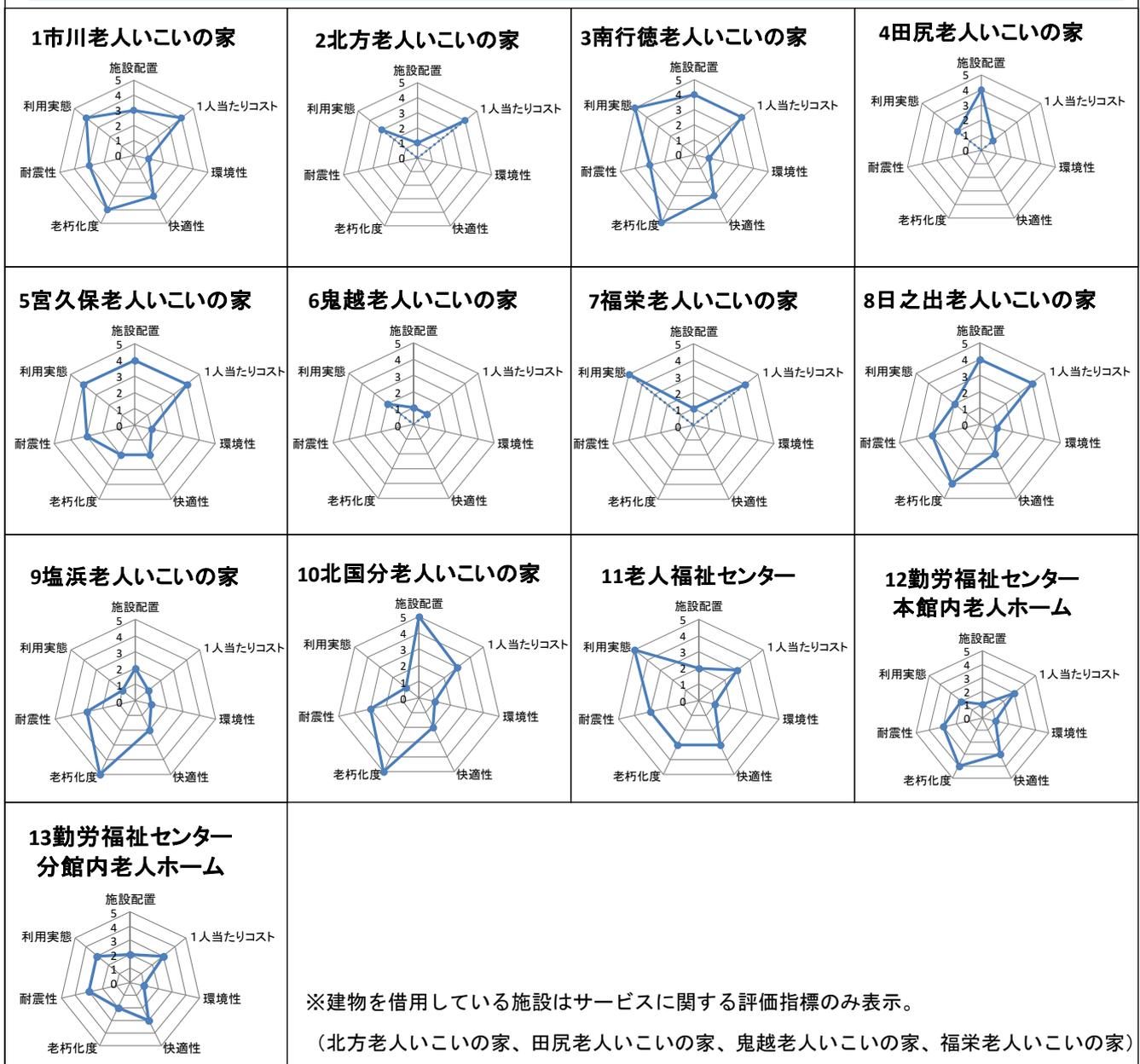
高齢者福祉施設 - 4

施設一覧 (老人福祉センター・老人いこいの家・老人デイサービスセンター・その他高齢者福祉施設)

小分類	名称	所在地	延床面積 (㎡)	建築年度 (年度)	経過年数 (年)	サービスに関する評価指標			建物に関する評価指標			
						利用実態 (年間利用者数)	施設配置 (重複率 %)	1人当たりコスト (円)	耐震性	老朽化度 (総合劣化度)	快適性 (該当率 %)	環境性 (該当数)
その他高齢者福祉施設	26 地域ケアシステム真間(民間)	真間2-17-12	窓口	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	27 地域ケアシステム菅野・須和田(菅野公民館内)	菅野3-24-2	18.00	平成23	4	-	-	-	-	-	-	-
	28 地域ケアシステム八幡(中央公民館内)	八幡4-2-1	16.00	平成元	26	-	-	-	-	-	-	-
	29 地域ケアシステム市川東部(東部公民館内)	本北方3-19-16	33.64	昭和53	37	-	-	-	-	-	-	-
	30 地域ケアシステム信篤・二俣(信篤公民館内)	高谷1-8-1	32.50	昭和56	34	-	-	-	-	-	-	-
	31 地域ケアシステム行徳(塩焼中央公園内)	塩焼5-6-14	窓口	平成5	22	-	-	-	-	-	-	-
	32 地域ケアシステム南行徳(南行徳公民館内)	相之川1-3-7	21.25	平成元	26	-	-	-	-	-	-	-
その他高齢者福祉施設 計 (32施設)			5,413.44									
高齢者福祉施設 計 (52施設)			13,035.63									

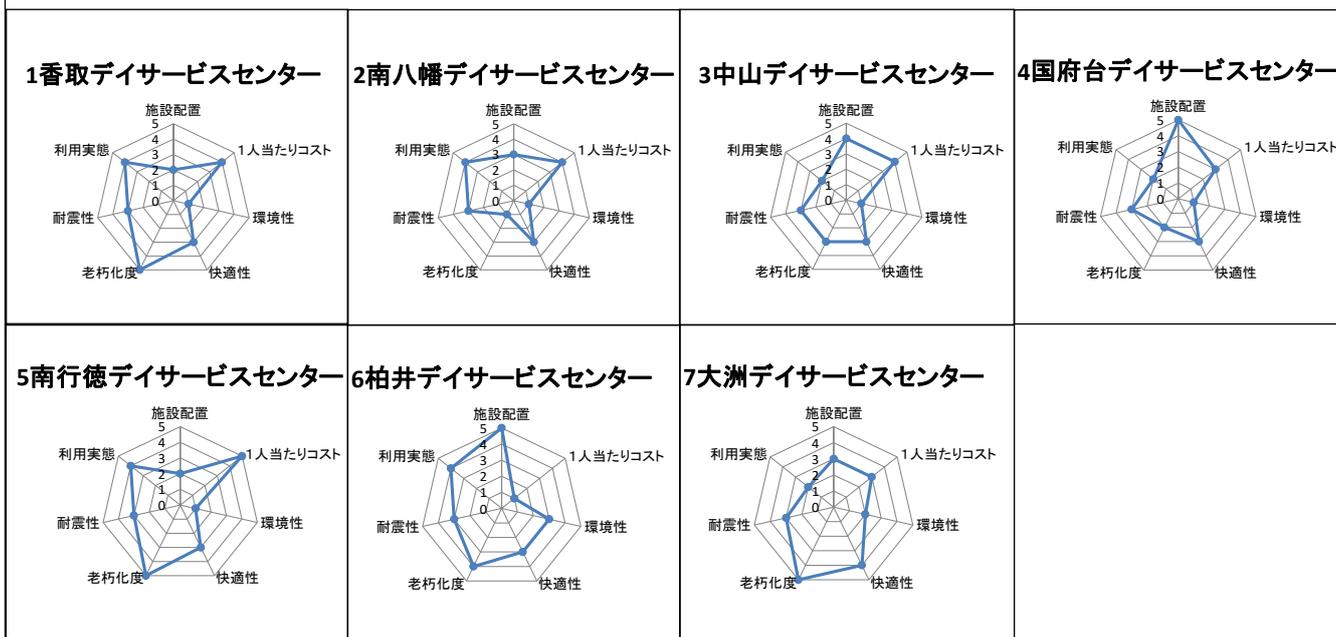
※養護老人ホームいこい荘の利用者数は、1日あたりの利用者数を記載。

レーダーチャート (老人福祉センター・老人いこいの家)

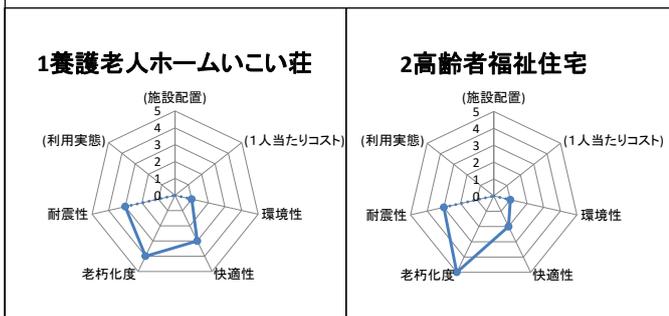


高齢者福祉施設 - 5

レーダーチャート（老人デイサービスセンター）

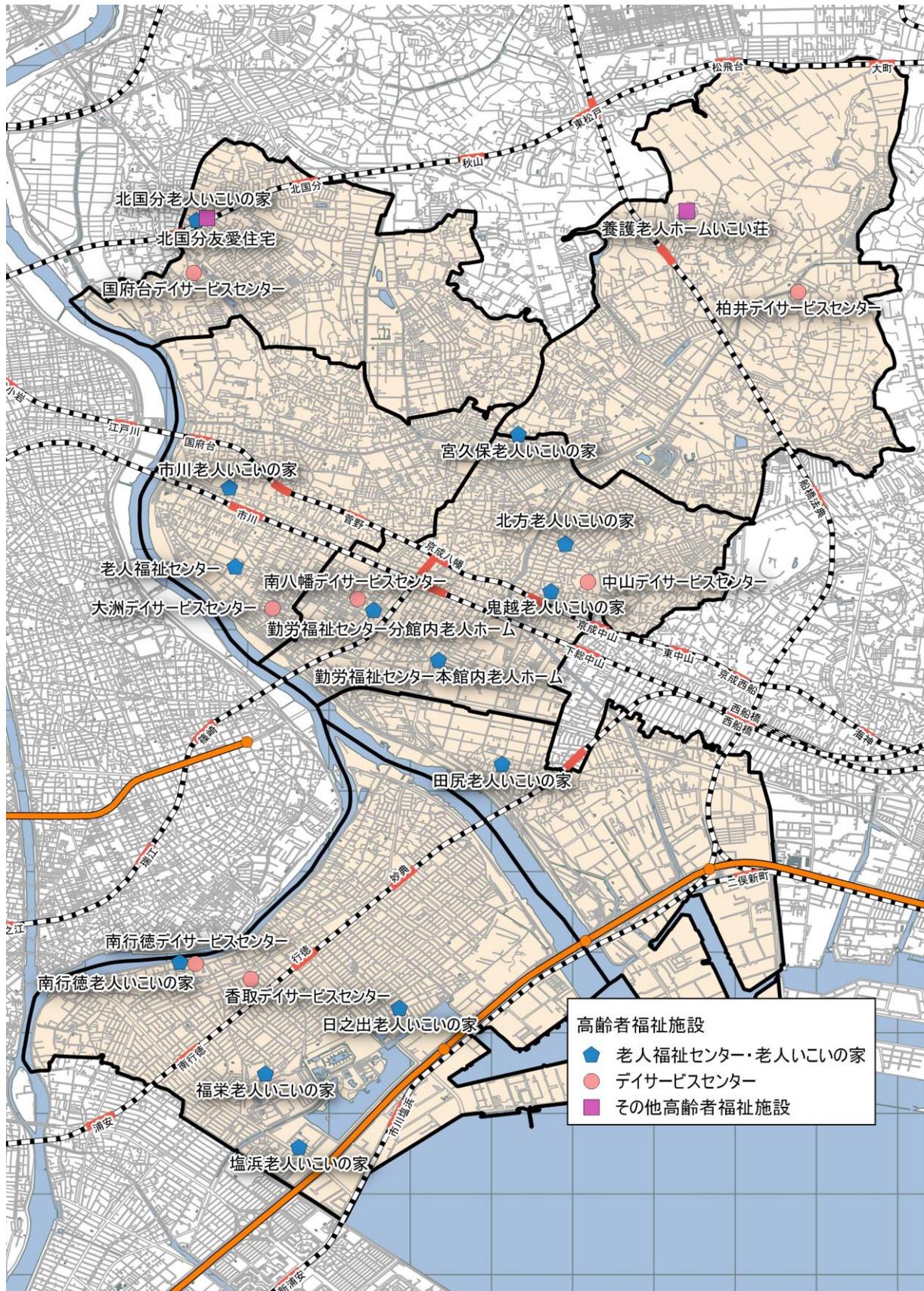


レーダーチャート（その他高齢者福祉施設）



※建物に関する評価指標のみ表示。

配置図（老人福祉センター・老人いこいの家・老人デイサービスセンター・その他高齢者福祉施設）



(10) 障害者福祉施設

目標値

	平成 27 年度	平成 42 年度	増減
延床面積	5,308.43 m ²	3,918.43 m ²	▲1,390 m ² ▲26%

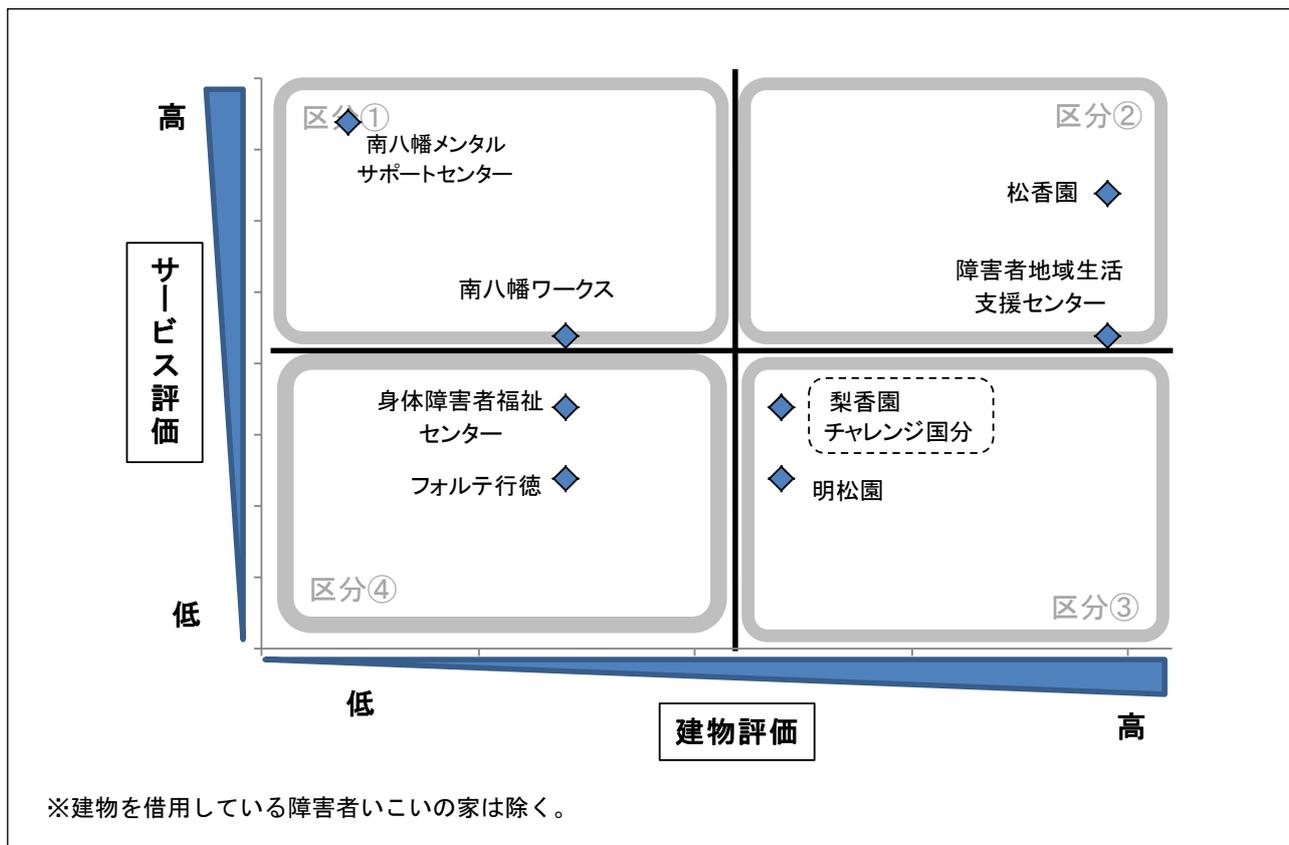
将来のあり方	・総人口は減少（平成 27 年度→平成 42 年度 ▲6.5%）しますが、民営化など公民連携を推進し、民間主体による施設整備を進めていくことなどにより、平成 42 年度における障害者福祉施設の延床面積は、26%削減とします。
基本的な方針	・障害者福祉については、社会的・公共的役割の高い施策であるものの、施設運営については、民間事業者の創意工夫によりサービスの向上が期待できることから、民営化による施設の削減を図ります。

現状及び課題

- ・障害を持つ人の数は、平成 27 年現在で約 1 万 8 千人と、この 10 年間で約 1.6 倍となり、年々増加傾向にあります。
- ・知的障害・身体障害及び精神障害の方への日常生活支援や機能訓練など、地域社会の中でその人らしい生活を送ることができるよう、様々な援助を行うための施設として 10 施設を設置しています。
- ・施設の運営については、現在、松香園及び南八幡ワークスの 2 施設は指定管理者が行っています。
- ・平成 28 年度より南八幡ワークス、平成 29 年度よりチャレンジ国分、平成 30 年度より梨香園の 3 施設が順次民営化となります。

障害者福祉施設 - 1

2軸評価の結果（障害者福祉施設）



◆サービスに関する評価指標

評価\指標	利用実態	施設配置	1人当たりコスト
	利用者数	—	対象施設の平均値(100%)に対する割合
5	100%(以上を含む)	—	0%以上 40%未満
4	75%以上 100%未満	—	40%以上 80%未満
3	50%以上 75%未満	—	80%以上 120%未満
2	25%以上 50%未満	—	120%以上 160%未満
1	25%未満	—	160%以上

◆建物に関する評価指標

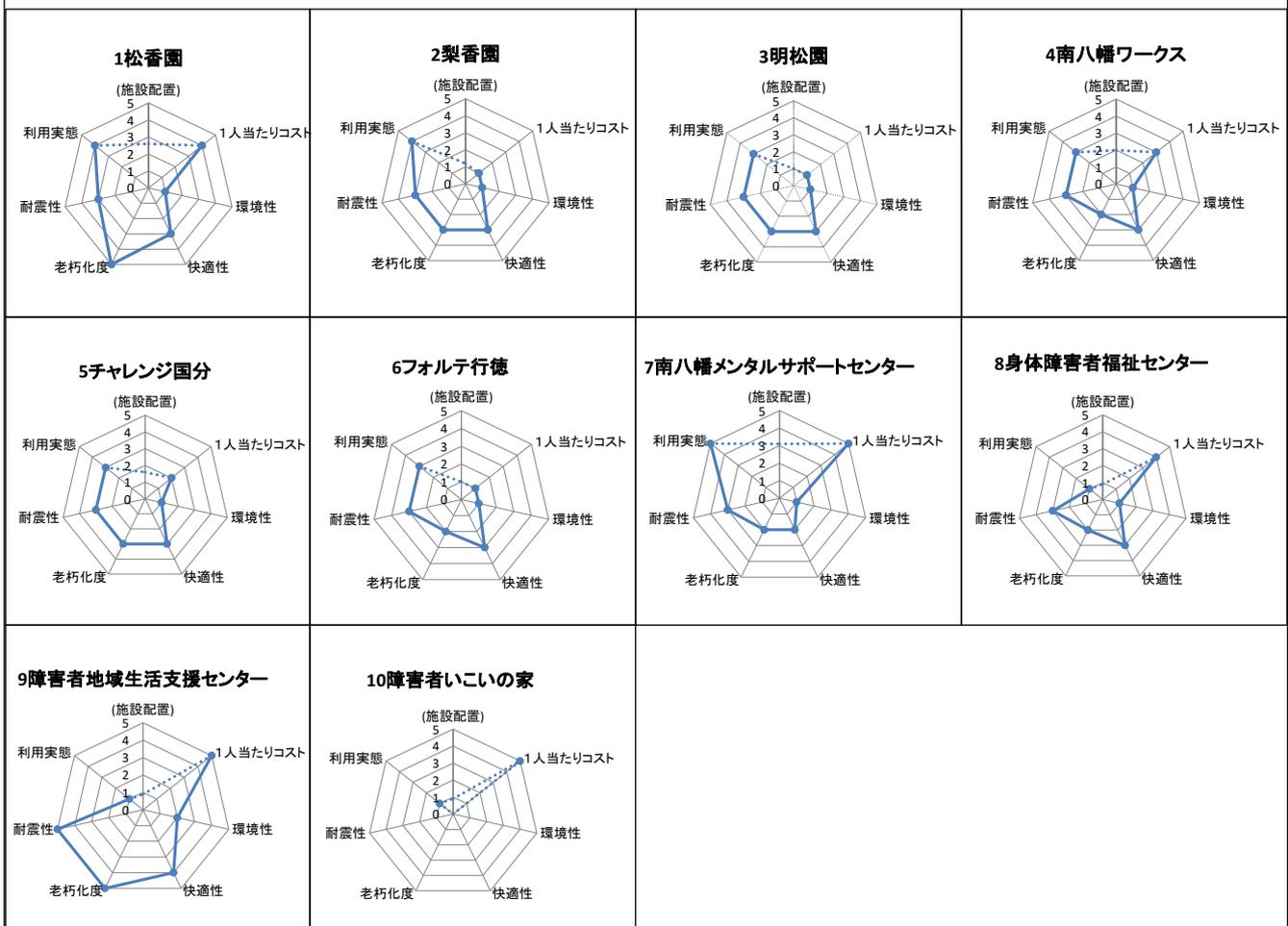
評価\指標	耐震性	老朽化度	快適性
5	耐震性あり (避難所指定又はIs値 0.9 以上)	49点以下	対象項目の 100%該当
4		50点～59点	対象項目の 75%以上 100%未満該当
3	耐震性あり (Is値 0.6 以上)	60点～69点	対象項目の 50%以上 75%未満該当
2		70点～79点	対象項目の 25%以上 50%未満該当
1	耐震性なし(Is値 0.6 未満) 又は 未診断	80点以上	対象項目の 0%以上 25%未満

障害者福祉施設 - 2

施設一覧（障害者福祉施設）

小分類	名称	所在地	延床面積 (㎡)	建築年度 (年度)	経過年数 (年)	サービスに関する評価指標			建物に関する評価指標			
						利用実態 (年間利用者数)	施設配置 (重複率 %)	1人当たりコスト(円)	耐震性	老朽化度 (総合変化度)	快適性 (該当率 %)	環境性 (該当数)
障害者福祉施設	1 松香園	国分3-20-2	1,395.79	平成21	6	9,074	—	106,357	耐震性あり	23	73	0
	2 梨香園	大町77-19	886.00	平成元	26	9,638	—	302,765	耐震性あり	61	55	0
	3 明松園	中国分2-17-21	802.02	昭和56	34	7,396	—	304,643	耐震性あり	63	55	0
	4 南八幡ワークス	南八幡5-20-3	336.00	昭和40	50	5,310	—	114,817	耐震性あり	72	55	0
	5 チャレンジ国分	国分3-22-27	504.00	昭和62	28	7,511	—	177,694	耐震性あり	66	64	0
	6 フォルテ行徳	本行徳1-5	496.00	昭和60	30	5,613	—	217,501	耐震性あり	77	55	0
	7 南八幡メンタルサポートセンター	南八幡5-20-3	282.28	昭和41	49	15,860	—	2,453	耐震性あり	72	27	0
	8 身体障害者福祉センター	本行徳1-5	460.00	昭和60	30	2,030	—	80,373	耐震性あり	77	64	0
	9 障害者地域生活支援センター	大洲1-18-1	146.34	平成16	11	1,143	—	15,957	耐震性あり	47	91	1
	10 障害者いこいの家	北方2-29-19	借用	—	—	—	255	—	11,641	—	—	—
障害者福祉施設 計 (10施設)			5,308.43									

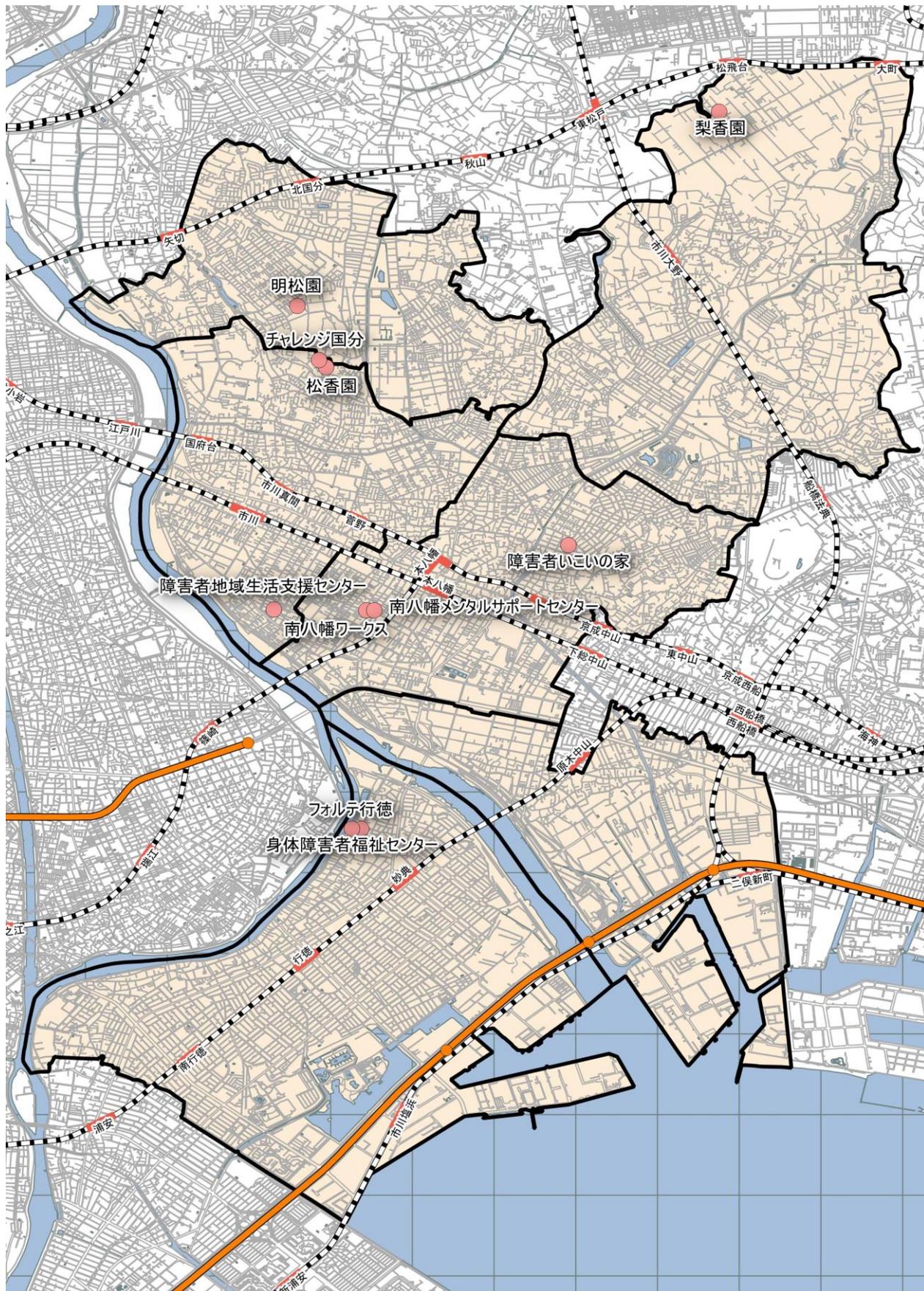
レーダーチャート（障害者福祉施設）



※建物を借用している障害者いこいの家は、サービスに関する評価指標のみ表示。

障害者福祉施設 - 3

配置図（障害者福祉施設）



(11) 児童福祉施設

目標値

	平成 27 年度	平成 42 年度	増減
延床面積	2,780.15 ㎡	2,780.15 ㎡	± 0 ㎡ ±0%

将来のあり方	・年少人口は減少（平成 27 年→平成 42 年度 ▲24.3%）しますが、公的役割が極めて高い施設であることを鑑み、平成 42 年度における児童福祉施設の延床面積は、±0%とします。
基本的な方針	・子どもの発達支援という公共サービスとしての必要性が極めて高い施設であるため、現在の施設を引き続き維持し、老朽化が進んでいる施設の計画的な改修を進めます。

現状及び課題

- ・障害や発達に心配のある子どもの支援やその保護者の相談対応を行なうとともに、市民や支援者の発達障害の理解を進めるため、こども発達センター及び分館を設置しています。
- ・こども発達センター内には、子どもの発達に関する相談を受け、個別やグループ支援、家族支援を行なう「こども発達相談室」、就学前の障害児に対し、個別支援計画に基づいた療育や家族支援を行なう通所施設「あおぞらキッズ（福祉型児童発達支援センター）」、「おひさまキッズ（医療型児童発達支援センター）」を設置し、子ども一人ひとりに合わせたきめ細やかな支援を行っています。
- ・平成 27 年度からは、廃園となった稲荷木幼稚園の園舎を活用し、就学前及び就学後の児童を対象にしたこども発達センター分館「そよかぜキッズ（福祉型児童発達支援センター）」を開設しました。
- ・そよかぜキッズは、指定管理者制度の導入により、社会福祉法人が運営を行なっています。
- ・施設における利用者への対応が年々増加傾向にあることや、新たな事業として、通所していない児童も含めた地域支援を開始したことにより、個別支援等の部屋数や職員事務スペースが不足しています。複合施設として 4 施設が使用しており、施設の利用状況に合わせて新たなスペースの配分や他施設への移転など将来を見据えた総合的な建物利用を考えていく必要があります。
- ・こども発達センターは、築 35 年以上経過し、施設の老朽化が進んでいるため、今後の老朽対策が課題となっています。
- ・分館については、平成 26 年度に躯体だけを残した大規模改修工事を実施しています。

児童福祉施設 — 1

2軸評価の結果（児童福祉施設）

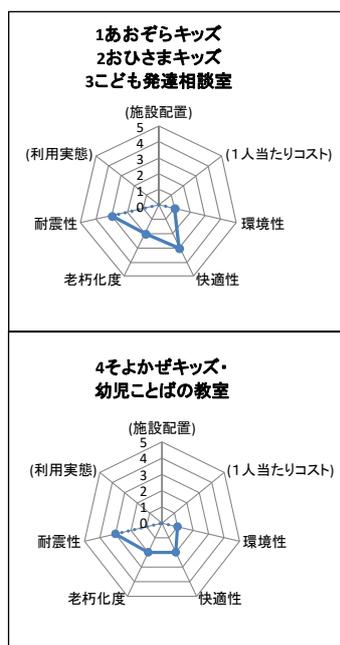
評価対象外（比較対象施設無し）

施設一覧（児童福祉施設）

小分類	名称	所在地	延床面積 (㎡)	建築年度 (年度)	経過年数	サービスに関する評価指標			建物に関する評価指標			
						利用実態 (年間利用者数)	施設配置 (重複率 %)	1人当たりコスト(円)	耐震性	老朽化度 (総合劣化度)	快適性 (該当率 %)	環境性 (該当数)
児童福祉施設	1 あおぞらキッズ	大洲4-18-3	1,941.15	昭和55	35	8,428	—	232,746	耐震性あり	70	73	0
	2 おひさまキッズ					2,169	—	291,564	耐震性あり	70	73	0
	3 こども発達相談室					10,156	—	7,144	耐震性あり	70	73	0
	4 そよかぜキッズ・幼児ことばの教室	稲荷木1-14-1	839.00	昭和52	38	—	—	—	耐震性あり	70	45	0
児童福祉施設 計（4施設）			2,780.15									

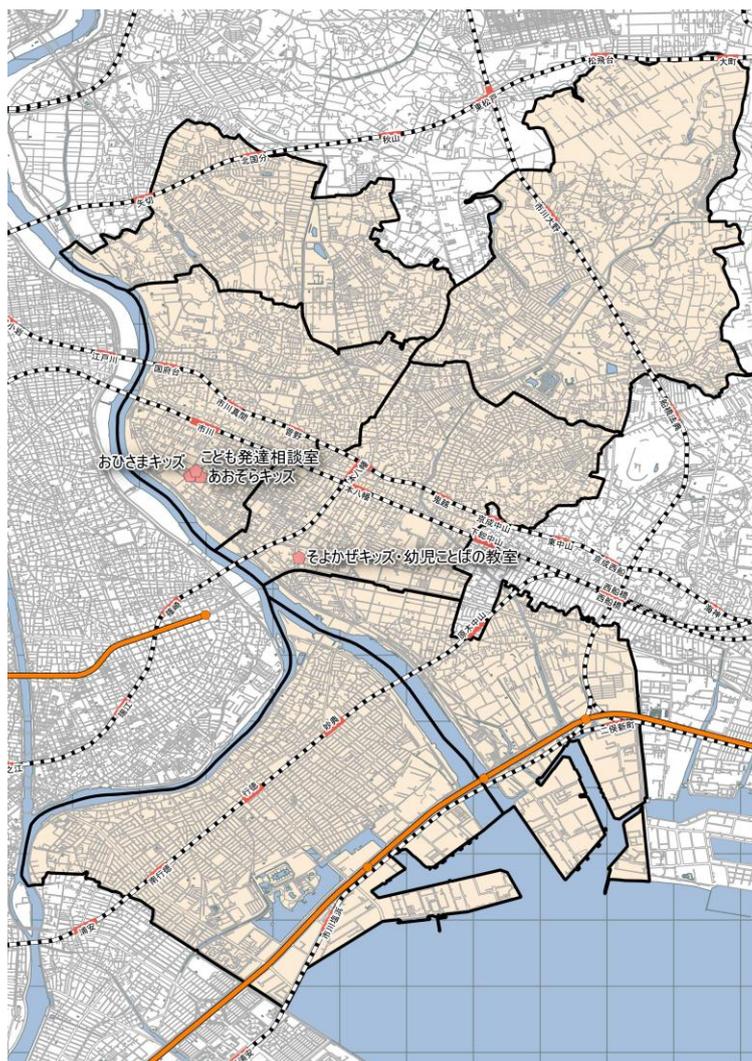
※そよかぜキッズ・幼児ことばの教室は、平成27年度開設。

レーダーチャート（児童福祉施設）



※建物に関する評価指標のみ表示。

配置図（児童福祉施設）



(12) 保健施設

目標値

延床面積	平成 27 年度	平成 42 年度	増減
	8,867.94 ㎡	8,867.94 ㎡	± 0 ㎡ ± 0 %

将来のあり方	・高齢者の人口は増加（平成 27 年度→平成 42 年度 +18.2%）しますが、民間主体の施設整備を進めていくなど、運営形態の見直しを図ることで、平成 42 年度における保健施設の延床面積は、±0 ㎡とします。
基本的な方針	・高齢者の増加に伴い、施設サービスの需要が拡大することが見込まれますが、同種の民間施設も多く、民間市場が成熟していることから、民間事業者による施設整備を推進します。また、既存施設については民営化を進めます。

現状及び課題

- ・介護老人保健施設ゆうゆう（以下、ゆうゆう）は、介護保険法に基づく介護老人保健施設として、要支援又は要介護認定を受けた人に対し、可能な限り自立した日常生活を営むことができるようにするとともに、自宅での生活が続けられるように支援することを目的として、保健医療福祉センター内に設置しています。
- ・平成 10 年に民間に先駆け本市で最初の老人保健施設として運営を開始し、これまで多くの市民にサービスを提供してきましたが、平成 12 年の介護保険制度導入から民間法人が運営する介護老人保健施設の整備が順次進められ、現在では、ゆうゆうを含め市内 8 箇所、900 床の介護老人保健施設が運営されています。
- ・ゆうゆうは、民間では受け入れが困難と考えられていた利用者を積極的に受け入れてきました。現在では民間による受け入れ態勢も整い、提供される介護施設も成熟してきたことから、平成 28 年度より民営化となります。

保健施設 - 1

2軸評価の結果（老人保健施設）

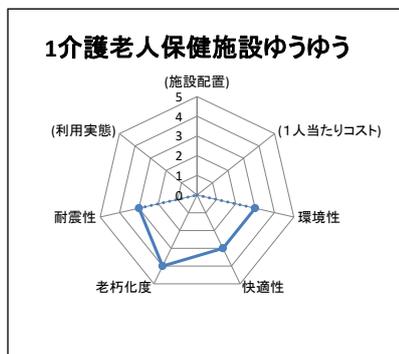
評価対象外（比較対象施設無し）

施設一覧（老人保健施設）

小分類	名称	所在地	延床面積 (m ²)	建築年度 (年度)	経過年数 (年)	サービスに関する評価指標			建物に関する評価指標			
						利用実態 (年間利用者数)	施設配置 (重複率 %)	1人当たりコスト(円)	耐震性	老朽化度 (総合劣化度)	快適性 (該当率 %)	環境性 (該当数)
※	1 介護老人保健施設ゆうゆう	柏井町4-229-4	8,867.94	平成9	17	49,631	—	22,891	耐震性あり	50	73	3
老人保健施設 計 (1施設)			8,867.94									

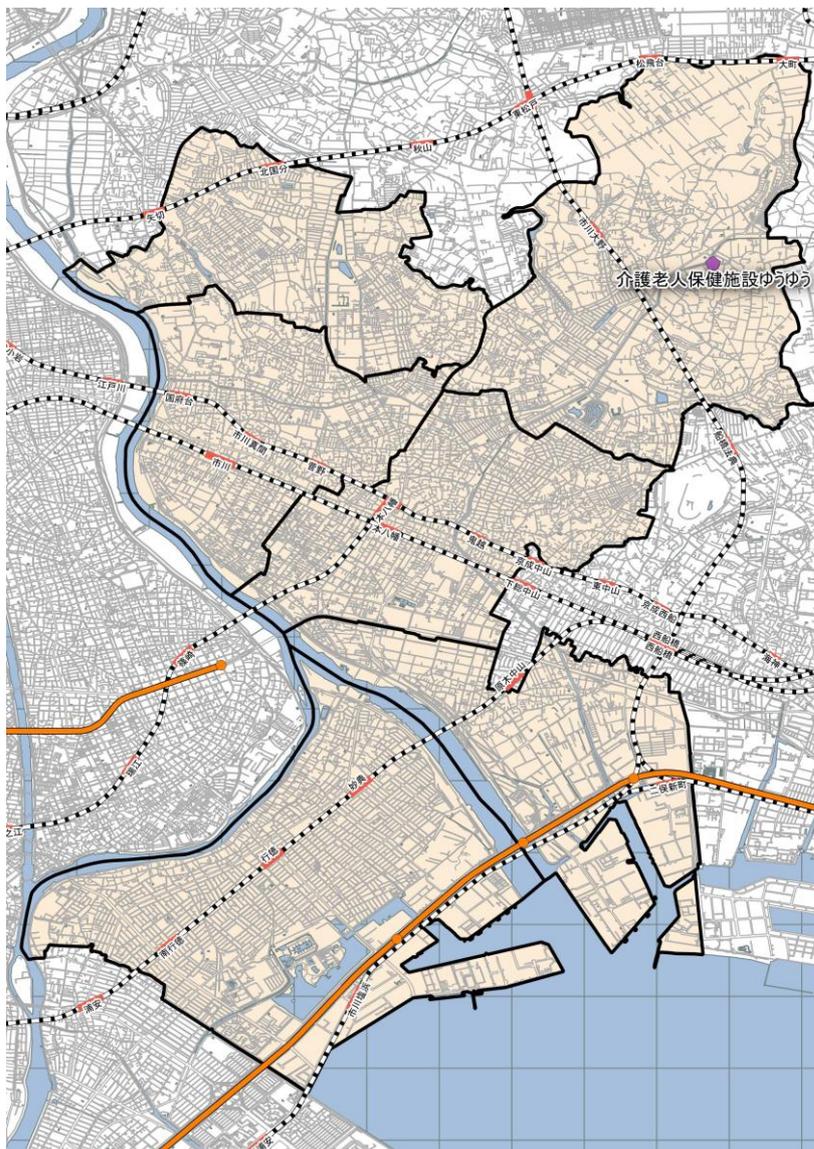
※老人保健施設

レーダーチャート（老人保健施設）



※建物に関する評価指標のみ表示。

配置図（老人保健施設）



(13) スポーツ施設

目標値

	平成 27 年度	平成 42 年度	増減
延床面積	20,370.10 m ²	19,352.10 m ²	▲1,018 m ² ▲5%

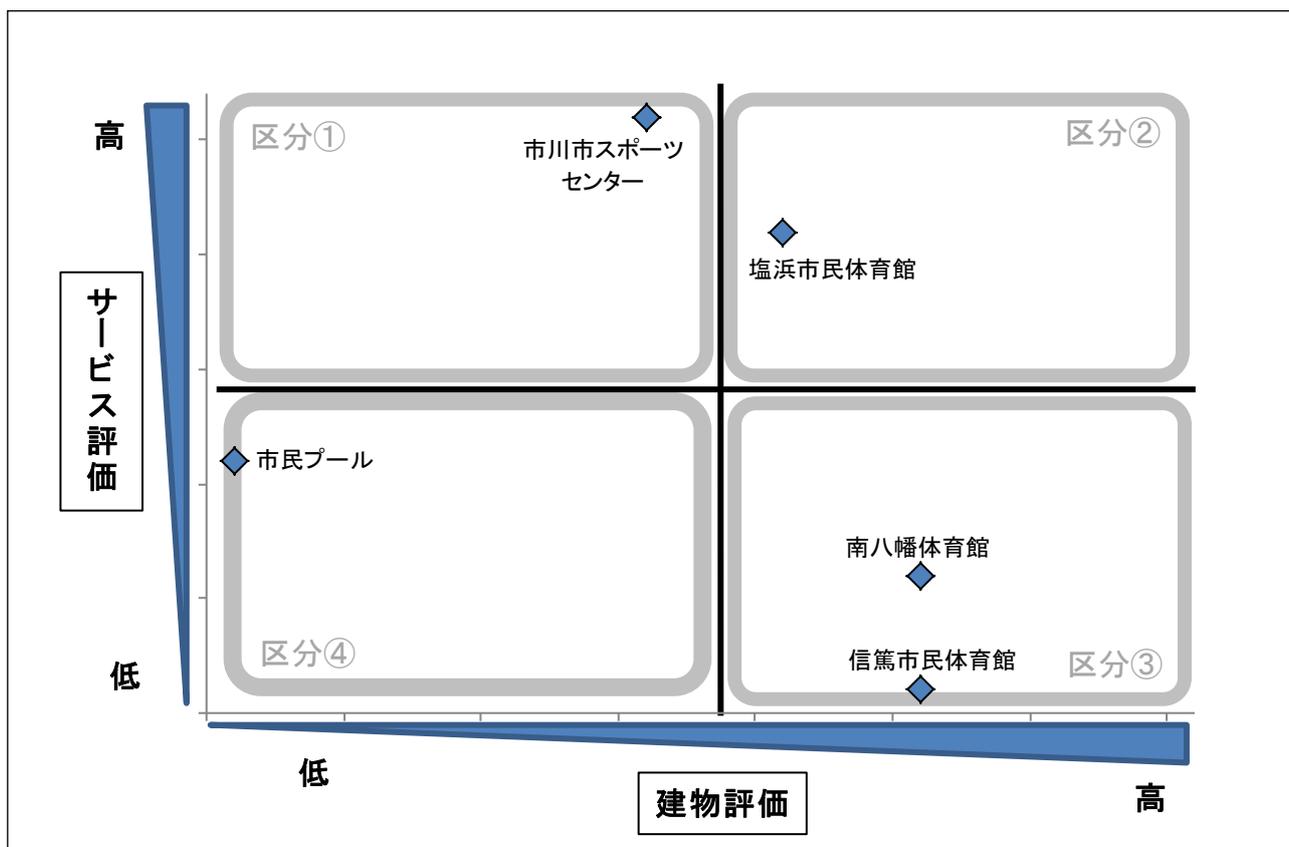
将来のあり方	・ 総人口の減少（平成 27 年度→平成 42 年度 ▲6.5%）を踏まえて、平成 42 年度におけるスポーツ施設の延床面積は、5%削減とします。
基本的な方針	・ 市民の健康志向の高まりにより、施設需要は高いものの、将来的な人口減少に合わせて、既存施設については建て替え時の減築などにより面積削減を図ります。

現状及び課題

- ・ 心の豊かさや生活の質の向上を求める時代にあって、健康的な生活や生きがいを求めてスポーツをする人が増加しています。それに伴い、競技スポーツやレクリエーション、健康づくりなど、スポーツのあり方も多様化しています。
- ・ 平成 18 年度より、指導者の資質と指導力の向上を目指し、「市川市公認スポーツ指導者制度」を設け、スポーツを支える人材の育成と確保に取り組んでいます。さらに多くの人々がスポーツに親しめるよう、体力づくりや各種スポーツのレベル向上のため専門知識や経験を持つ指導者の育成・確保が課題となっています。
- ・ スポーツを行う場として、国府台スポーツセンター、塩浜市民体育館といった複合スポーツ施設のほか、野球場、テニスコート、屋外プールなどの公共スポーツ施設があります。これらの施設の中には、築年数が 50 年を超えるものもあることから、計画的な再整備が必要となっています。
- ・ 体育館については稼働率が高く、全施設 70%を超えています。
- ・ まちかど健康サロンは、心身の健康づくりと市民相互の交流促進を目的として、民間の建物を借りて設置している施設です。規模が小さいこともあり、利用者数は少なくなっています。また、塩浜市民体育館と近接しています。
- ・ その他、屋外スポーツ及び健康増進を図るための施設として、スポーツ広場や少年広場、少年野球場、ゲートボール場、グラウンドゴルフ場などを設置しています。少年広場、ゲートボール場、グラウンドゴルフ場は、民間の土地を借用して設置している施設です。

スポーツ施設 - 1

2軸評価の結果（スポーツ施設（市川市スポーツセンター・信篤市民体育館・塩浜市民体育館・南八幡体育館・市民プール））



◆サービスに関する評価指標

評価\指標	利用実態 利用者数	施設配置 対象範囲(半径 1km)に 同種施設が重複する割合	1人当たりコスト 対象施設の平均値(100%)に 対する割合
5	100%(以上を含む)	重複無し(0%)	0%以上 40%未満
4	75%以上 100%未満	25%未満が重複	40%以上 80%未満
3	50%以上 75%未満	50%未満が重複	80%以上 120%未満
2	25%以上 50%未満	75%未満が重複	120%以上 160%未満
1	25%未満	75%以上が重複	160%以上

◆建物に関する評価指標

評価\指標	耐震性	老朽化度	快適性
5	耐震性あり (避難所指定又はIs値 0.9 以上)	49 点以下	対象項目の 100%該当
4		50 点～59 点	対象項目の 75%以上 100%未満該当
3	耐震性あり (Is 値 0.6 以上)	60 点～69 点	対象項目の 50%以上 75%未満該当
2		70 点～79 点	対象項目の 25%以上 50%未満該当
1	耐震性なし(Is 値 0.6 未満) 又は 未診断	80 点以上	対象項目の 0%以上 25%未満

スポーツ施設－２

施設一覧（スポーツ施設）

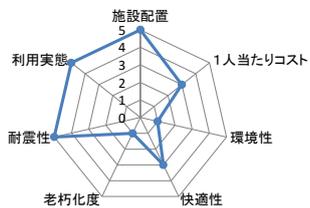
小分類	名称	所在地	延床面積 (㎡)	建築年度 (年度)	経過年数 (年)	サービスに関する評価指標			建物に関する評価指標			
						利用実態 (年間利用者数)	施設配置 (重複率 %)	1人当たり コスト(円)	耐震性	老朽化度 (総合劣化度)	快適性 (該当率 %)	環境性 (該当数)
スポーツ施設	1 市川市スポーツセンター	国府台1-6-4	8,800.74	昭和48	42	261,026	0	829	耐震性あり	98	73	1
	2 信篤市民体育館	高谷1-8-2	1,124.96	昭和60	30	41,798	0	694	耐震性あり	66	55	0
	3 塩浜市民体育館	塩浜4-9-1	7,996.22	平成元	26	187,146	0	706	耐震性あり	71	64	0
	4 南八幡体育館	南八幡2-20-1	489.20	昭和58	32	14,000	0	565	耐震性あり	53	36	1
	5 市民プール	北方町4-2270-3	1,933.30	昭和57	33	99,740	0	987	耐震性あり	90	36	0
	6 塩浜まちかど健康サロン	塩浜4-2-2-101	借用	—	—	8,332	—	1,457	—	—	—	—
	7 福栄スポーツ広場	福栄4-32-4	県所有	—	—	83,866	—	—	—	—	—	—
	8 中国分スポーツ広場	中国分4-25	—	—	—	26,379	—	—	—	—	—	—
	9 青葉少年スポーツ広場	新浜1-26	—	—	—	26,028	—	—	—	—	—	—
	10 柏井少年広場	柏井町4-343	2.22	昭和56	34	—	—	—	—	—	—	—
	11 妙典少年広場	下妙典933-3	8.82	昭和56	34	—	—	—	—	—	—	—
	12 北方少年広場	北方町4-2132	1.30	昭和53	37	—	—	—	—	—	—	—
	13 東国分少年広場	東国分1-1600-2	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	14 田尻第2少年広場	田尻4-934-1	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	15 大野4丁目少年広場	大野町4-2819	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	16 北方多目的広場	北方町4-2282	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	17 妙典少年野球場	本行徳1266	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	18 国分軽スポーツ広場	国分4-517	2.50	昭和57	33	—	—	—	—	—	—	—
	19 下貝塚3丁目ゲートボール場	下貝塚3-262-1	1.75	平成8	19	—	—	—	—	—	—	—
	20 高谷ゲートボール場	高谷3-988-2	2.50	平成4	23	—	—	—	—	—	—	—
	21 曾谷6丁目ゲートボール場	曾谷6-1739	1.75	平成2	25	—	—	—	—	—	—	—
	22 二俣ゲートボール場	二俣2-349-1	1.75	平成12	15	—	—	—	—	—	—	—
	23 柏井町2丁目ゲートボール場	柏井町2-1309-1	1.34	昭和62	28	—	—	—	—	—	—	—
	24 堀之内グラウンドゴルフ場	堀之内1-1492	1.75	昭和60	30	—	—	—	—	—	—	—
スポーツ施設 計 (24施設)			20,370.10									

※市川市スポーツセンターの1人当たりコストは、国府台市民体育館の1人当たりコストを記載。

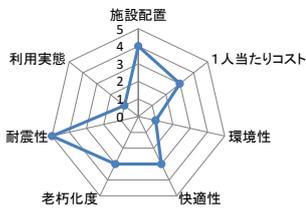
スポーツ施設－3

レーダーチャート（スポーツ施設（市川市スポーツセンター・信篤市民体育館・塩浜市民体育館・南八幡体育館・市民プール））

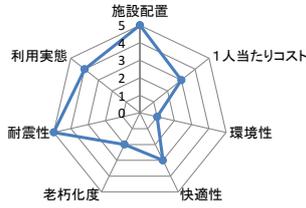
1市川市スポーツセンター



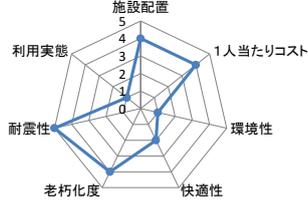
2信篤市民体育館



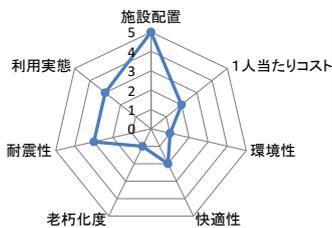
3塩浜市民体育館



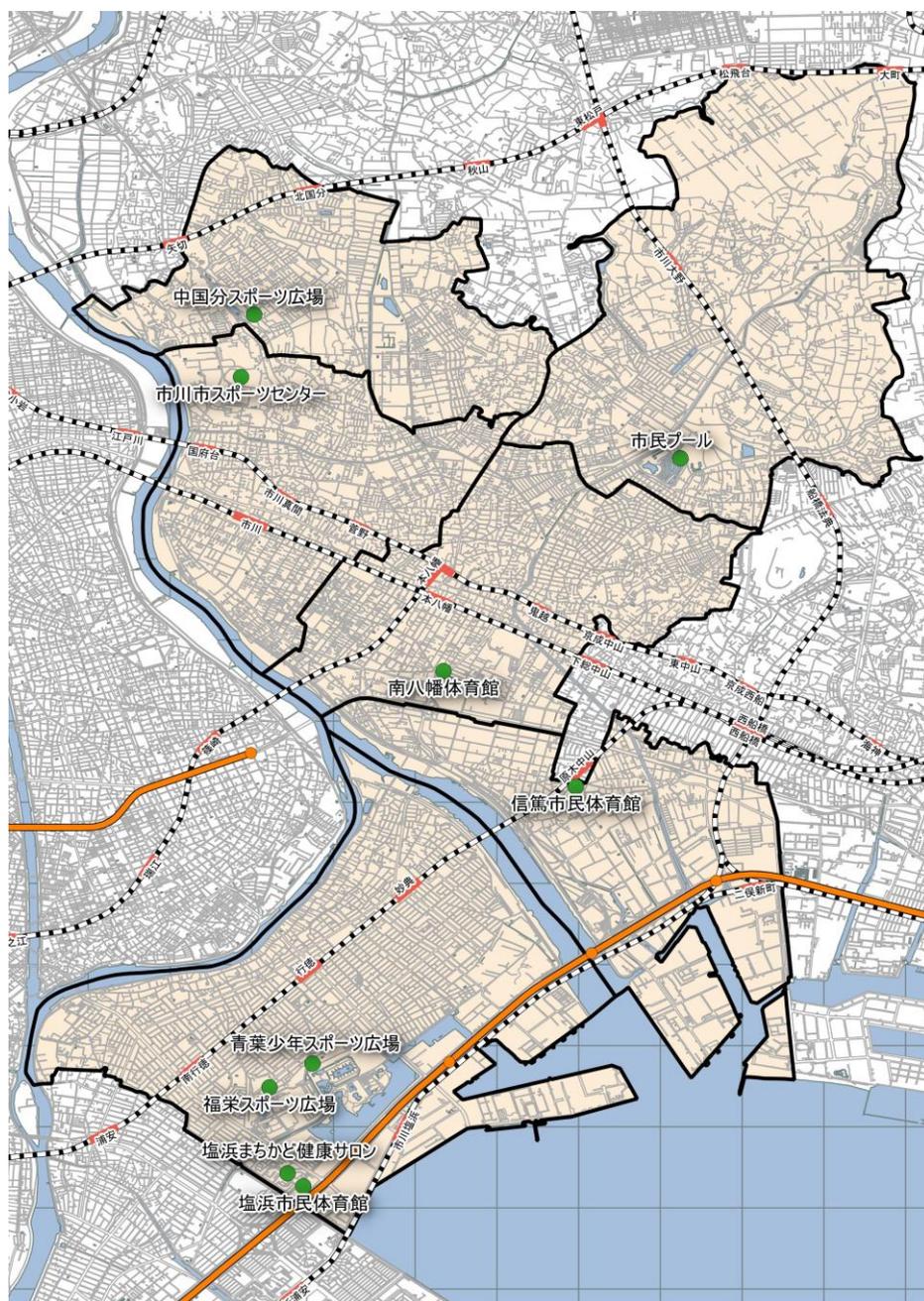
4南八幡体育館



5市民プール



配置図（スポーツ施設（市川市スポーツセンター・信篤市民体育館・塩浜市民体育館・南八幡体育館・市民プール））



(14) レクリエーション施設・観光施設

目標値

延床面積	平成 27 年度	平成 42 年度	増減
	5,728.66 m ²	5,442.66 m ²	▲286 m ² ▲5%

将来のあり方	・総人口の減少（平成 27 年度→平成 42 年度 ▲6.5%）を踏まえ、平成 42 年度におけるレクリエーション施設・観光施設の延床面積は、5%削減とします。
基本的な方針	・既存施設については、現在の利用状況や立地条件、将来の人口減少などを踏まえて、その時勢に合わせた施設の適正配置を検討し、大規模改修や建替え時の減築などにより面積の削減を図ります。 ・老朽化している施設については、大規模改修や長寿命化を適切な時期に行ないます。

現状及び課題

<いちかわ観光・物産案内所>

- ・当初は市民課窓口として利用されていましたが、平成 20 年 12 月に市川駅行政サービスセンターに窓口業務が移転したことから、建物の有効活用を図るため、平成 21 年 11 月にいちかわ観光・物産案内所を開設しました。
- ・各種観光マップやガイドブックなどを取り揃え、市内の観光スポットの案内、各種イベントや季節ごとの情報を提供するとともに、伝統的工芸品の展示、市川ブランドを市内外に広く PR しています。
- ・建築後 22 年が経過しており、現在一部で老朽化が見られています。

<アイ・リンクタウン展望施設>

- ・地上約 150m からの眺望を楽しむことができ、施設内では各種イベントも開催されています。また、観光資源や物産品などの紹介や販売などを行う情報コーナーを設けています。

<動植物園>

- ・動植物園は建築後 30 年経過し、施設の老朽化が進んでおり、計画的に改修し適正な管理が課題となっています。

<その他施設>

- ・道の駅は、外環道路の整備に合わせて、平成 29 年度の開設を予定しています。

レクリエーション施設・観光施設－1

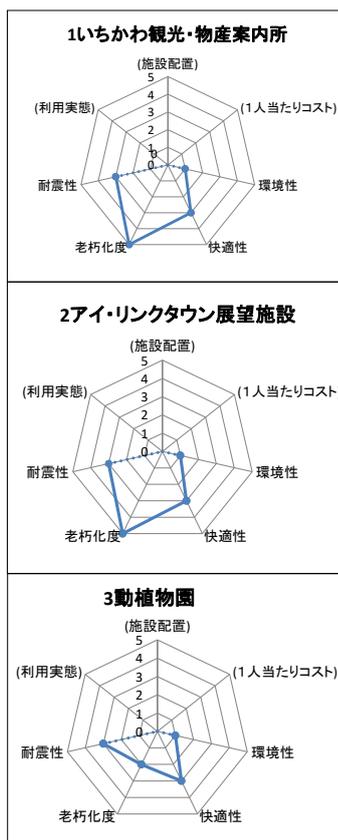
2軸評価の結果（レクリエーション施設・観光施設）

評価対象外（比較対象施設無し）

施設一覧（レクリエーション施設・観光施設）

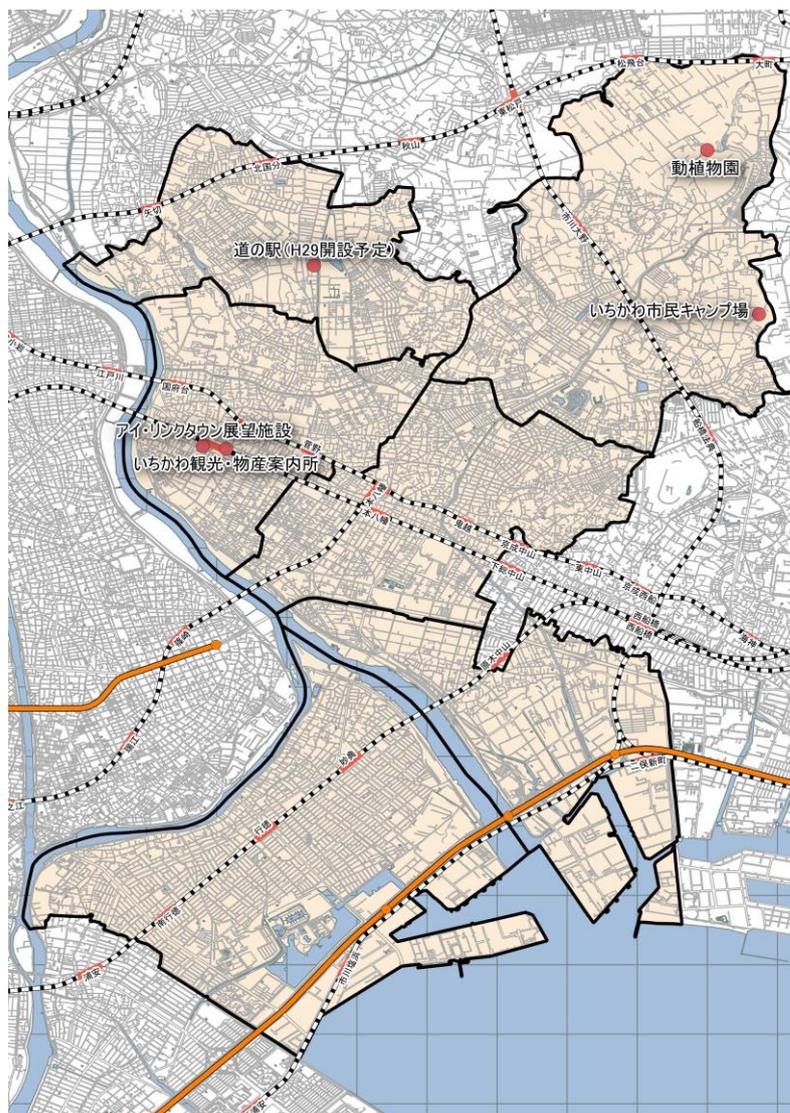
小分類	名称	所在地	延床面積 (㎡)	建築年度 (年度)	経過年数 (年)	サービスに関する評価指標			建物に関する評価指標			
						利用実態 (年間利用者数)	施設配置 (重複率 %)	1人当たりコスト(円)	耐震性	老朽化度 (総合劣化度)	快適性 (該当率 %)	環境性 (該当数)
レクリエーション・観光施設	1 いちかわ観光・物産案内所	市川1-1-1	95.85	平成5	22	13,921	—	—	耐震性あり	48	63	0
	2 アイ・リンクタウン展望施設	市川南1-10-1	707.55	平成20	7	212,600	—	380	耐震性あり	13	73	0
	3 動植物園	大町284-1外	4,922.76	昭和61	29	238,789	—	1,809	耐震性あり	76	73	1
	4 いちかわ市民キャンプ場	柏井町2-992-1	2.50	—	—	3,007	—	—	—	—	—	—
	5 道の駅(H29開設予定)	国分6	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
レクリエーション・観光施設 計 (5施設)			5,728.66									

レーダーチャート（レクリエーション施設・観光施設）



※建物に関する評価指標のみ表示。

配置図（レクリエーション施設・観光施設）



(15) 医療施設

目標値

延床面積	平成 27 年度	平成 42 年度	増減
	14,098.43 m ²	14,098.43 m ²	± 0 m ² ±0%

将来のあり方	<ul style="list-style-type: none">・総人口は減少（平成 27 年度→平成 42 年度 ▲6.5%）しますが、高齢者の増加や急病診療の需要に対応するため、平成 42 年度における医療施設の延床面積は、±0%とします。
基本的な方針	<ul style="list-style-type: none">・急病診療所及び休日急病等歯科診療所については、初期救急医療機関としての必要性やニーズを踏まえて、効率的かつ効果的な運営方法を検討していきます。・リハビリテーション病院については、公共が設置する必要性を十分検証したうえで、効率的かつ効果的な経営手法の見直しを検討します。

現状及び課題

<急病診療所・休日急病等歯科診療所>

- ・夜間や休日などの急病患者に対し、応急処置を行う急病診療所と休日、祝日等に歯、歯肉等に痛みを有する患者に対し、応急処置を行う休日急病等歯科診療所を急病診療・ふれあいセンター内に開設しています。
- ・急病診療・ふれあいセンターは、大洲防災公園の整備に併せ、平成 16 年に開設した複合施設です。施設内には、老人デイサービスセンター、高齢者サポートセンターなどの高齢者福祉施設をはじめ、障害者施設、子育て支援施設などが設置されています。また、急病診療・ふれあいセンターには、西消防署大洲出張所が併設されています。
- ・急病診療所及び休日急病等歯科診療所は、千葉県保健医療計画に東葛南部保健医療圏の初期救急医療機関として位置づけられています。
- ・患者数は、延べ 15,000 人から 18,000 人の間を推移しています。

<リハビリテーション病院>

- ・「市川市に寝たきりの人をつくらない」という基本理念のもと、脳血管疾患や骨折などにより心身の機能が低下した患者に対して、専門的で包括的なリハビリテーション医療を提供しています。平成 9 年に建設された保健医療福祉センター内に、介護老人保健施設ゆうゆうや柏井デイサービスセンターとともに設置された施設です。
- ・患者数は、平成 21 年から平成 25 年までの 5 年間は年間 4 万 8 千人程度とほぼ横ばいで推移しており、内訳は入院が約 70%、外来が約 30%となっています。

医療施設 - 1

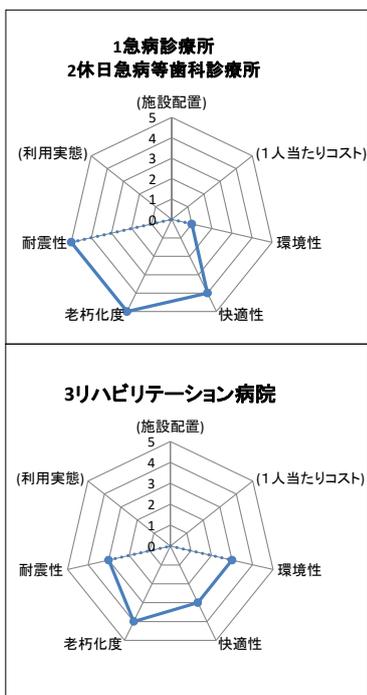
2軸評価の結果（病院及び診療所）

評価対象外（比較対象施設無し）

施設一覧（病院及び診療所）

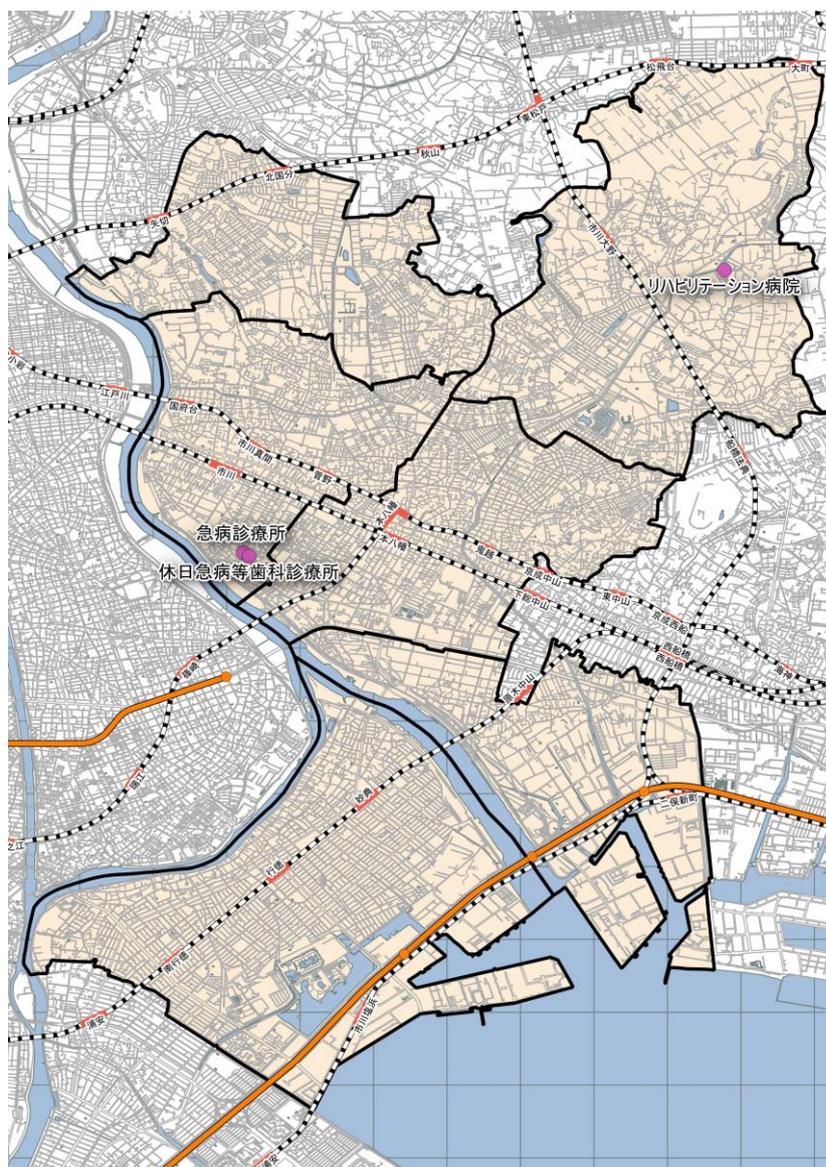
小分類	名称	所在地	延床面積 (㎡)	建築年度 (年度)	経過年数 (年)	サービスに関する評価指標			建物に関する評価指標			
						利用実態 (年間利用者数)	施設配置 (重複率 %)	1人当たりコスト(円)	耐震性	老朽化度 (総合劣化度)	快適性 (該当率 %)	環境性 (該当数)
病院及び診療所	1 急病診療所	大洲1-18-1	408.59	平成16	11	15,989	—	20,066	耐震性あり	47	91	1
	2 休日急病等歯科診療所	大洲1-18-1	133.84	平成16	11	684	—		耐震性あり	47	91	1
	3 リハビリテーション病院	柏井町4-229-4	13,556.00	平成9	18	47,591	—	—	耐震性あり	50	73	3
病院及び診療所 計 (3施設)			14,098.43									

レーダーチャート（病院及び診療所）



※建物に関する評価指標のみ表示。

配置図（病院及び診療所）



(16) 図書館施設

目標値

	平成 27 年度	平成 42 年度	増減
延床面積	11,681.33 m ²	11,097.33 m ²	▲584 m ² ▲5%

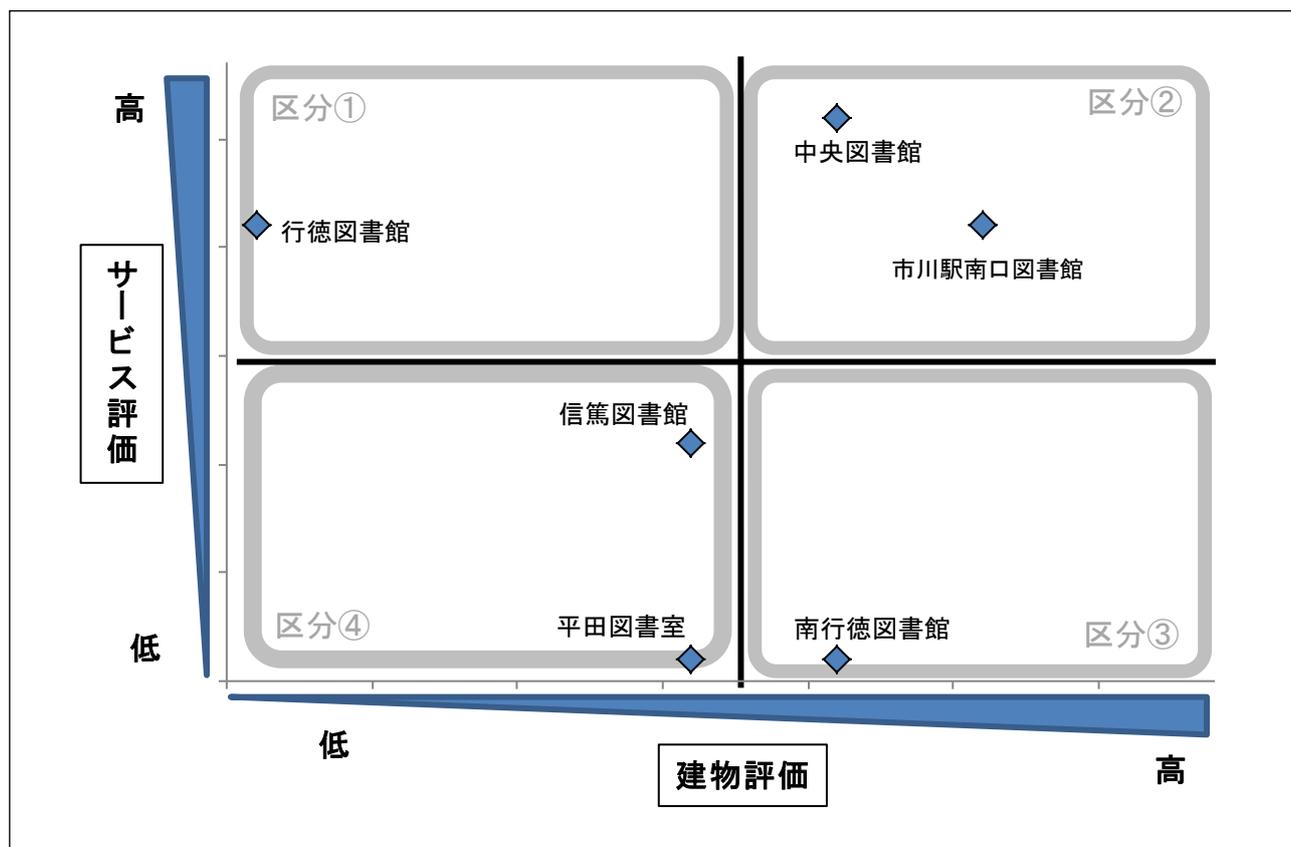
将来のあり方	・ 総人口の減少（平成 27 年度→平成 42 年度 ▲6.5%）を踏まえて、平成 42 年度における図書館施設の延床面積は、5%削減とします。
基本的な方針	・ 各施設の機能や運営方法などについて、利用者の意見を聞きながら図書館施設全体として見直しを検討します。 ・ 改修や建て替え時の減築や統合などにより削減を図ります。

現状及び課題

- ・ 図書館は、地域の知識・情報・文化の拠点として重要な役割を担っています。平成 6 年に開設した中央図書館を核に、市内に 5 館 1 室が配置されています。
- ・ また、固定館では補いきれない地域に対応するため、市内 17 の各ステーションをおおむね月 2 回巡回する自動車図書館により図書館サービスを提供しています。このほか、小学校 4 校に市民図書室、男女共同参画センター内に情報資料室を設置しています。
- ・ 各市民図書室及び情報資料室のほか、公民館内に設置されている公民館図書室のうち 4 室については、図書館とオンライン化し、貸し出しサービスを提供するなど、地域の利便性を確保しています。
- ・ 市川駅南口図書館は、指定管理者制度を導入し、民間の能力を活用して運営しています。
- ・ 図書館 5 館 1 室及び自動車図書館の貸出点数の推移を見ると、年々減少傾向にあり、平成 22 年度から平成 26 年度の過去 5 年間で約 12%減少しています。
- ・ 図書館 2 館が築 30 年以上、2 館 1 室が築 20 年を経過し老朽化が進んでいます。
- ・ 近接している施設もあるため、地域的なバランスを考慮しながら再配置を検討するとともに、図書館サービス全体のあり方についても検討していく必要があります。

図書館施設 - 1

2軸評価の結果（図書館5館1室）



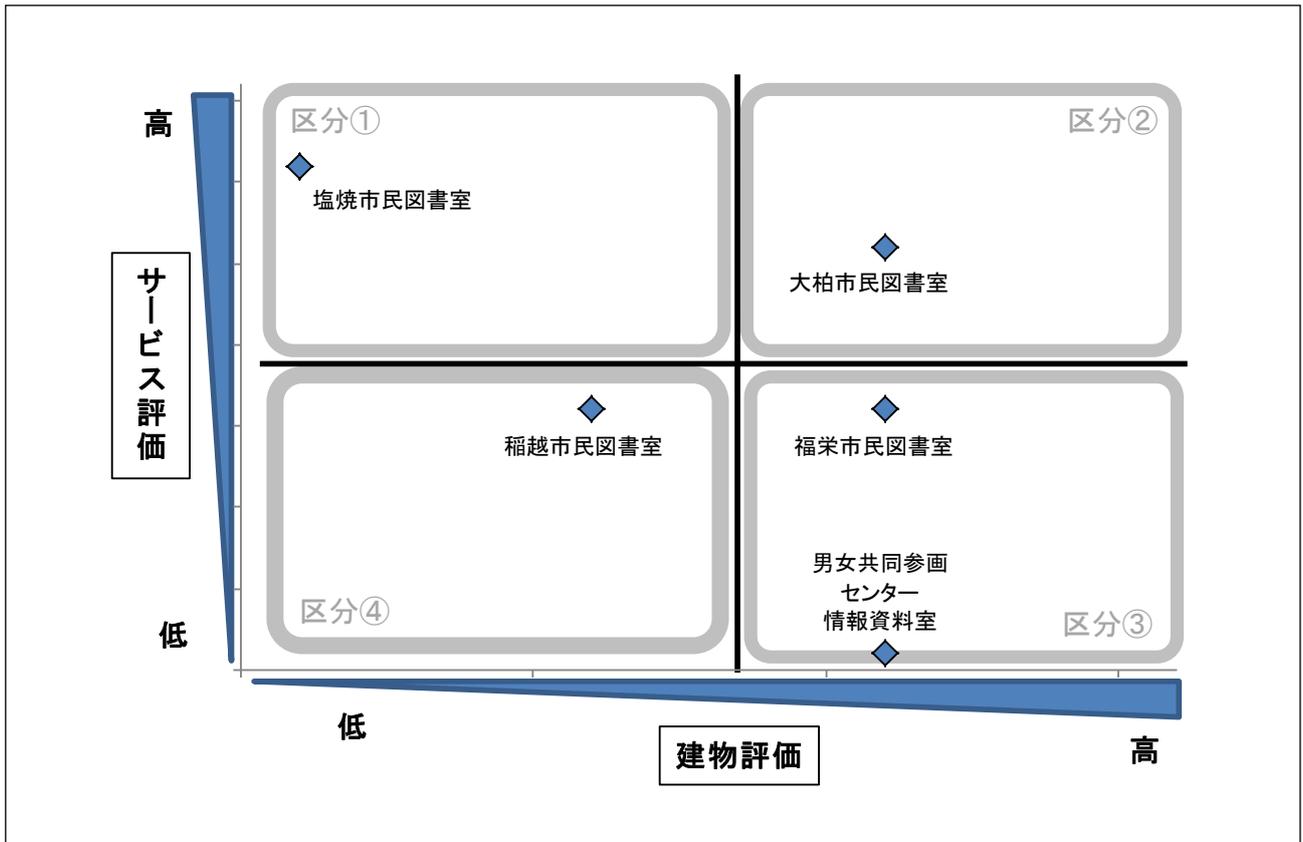
◆サービスに関する評価指標

評価\指標	利用実態	施設配置	1人当たりコスト
	貸出者数	対象範囲(半径1km)に同種施設が重複する割合	対象施設の平均値(100%)に対する割合
5	100% (以上を含む)	重複無し(0%)	0%以上 40%未満
4	75%以上 100%未満	25%未満が重複	40%以上 80%未満
3	50%以上 75%未満	50%未満が重複	80%以上 120%未満
2	25%以上 50%未満	75%未満が重複	120%以上 160%未満
1	25%未満	75%以上が重複	160%以上

◆建物に関する評価指標

評価\指標	耐震性	老朽化度	快適性
5	耐震性あり (避難所指定又はIs値0.9以上)	49点以下	対象項目の100%該当
4		50点~59点	対象項目の75%以上 100%未満該当
3	耐震性あり (Is値0.6以上)	60点~69点	対象項目の50%以上 75%未満該当
2		70点~79点	対象項目の25%以上 50%未満該当
1	耐震性なし(Is値0.6未満) 又は 未診断	80点以上	対象項目の0%以上 25%未満

2軸評価の結果（市民図書室・情報資料室）



◆サービスに関する評価指標

評価\指標	利用実態	施設配置	1人当たりコスト
	貸出者数	対象範囲(半径1km)に同種施設が重複する割合	
5	100%(以上を含む)	重複無し(0%)	—
4	75%以上 100%未満	25%未満が重複	—
3	50%以上 75%未満	50%未満が重複	—
2	25%以上 50%未満	75%未満が重複	—
1	25%未満	75%以上が重複	—

◆建物に関する評価指標

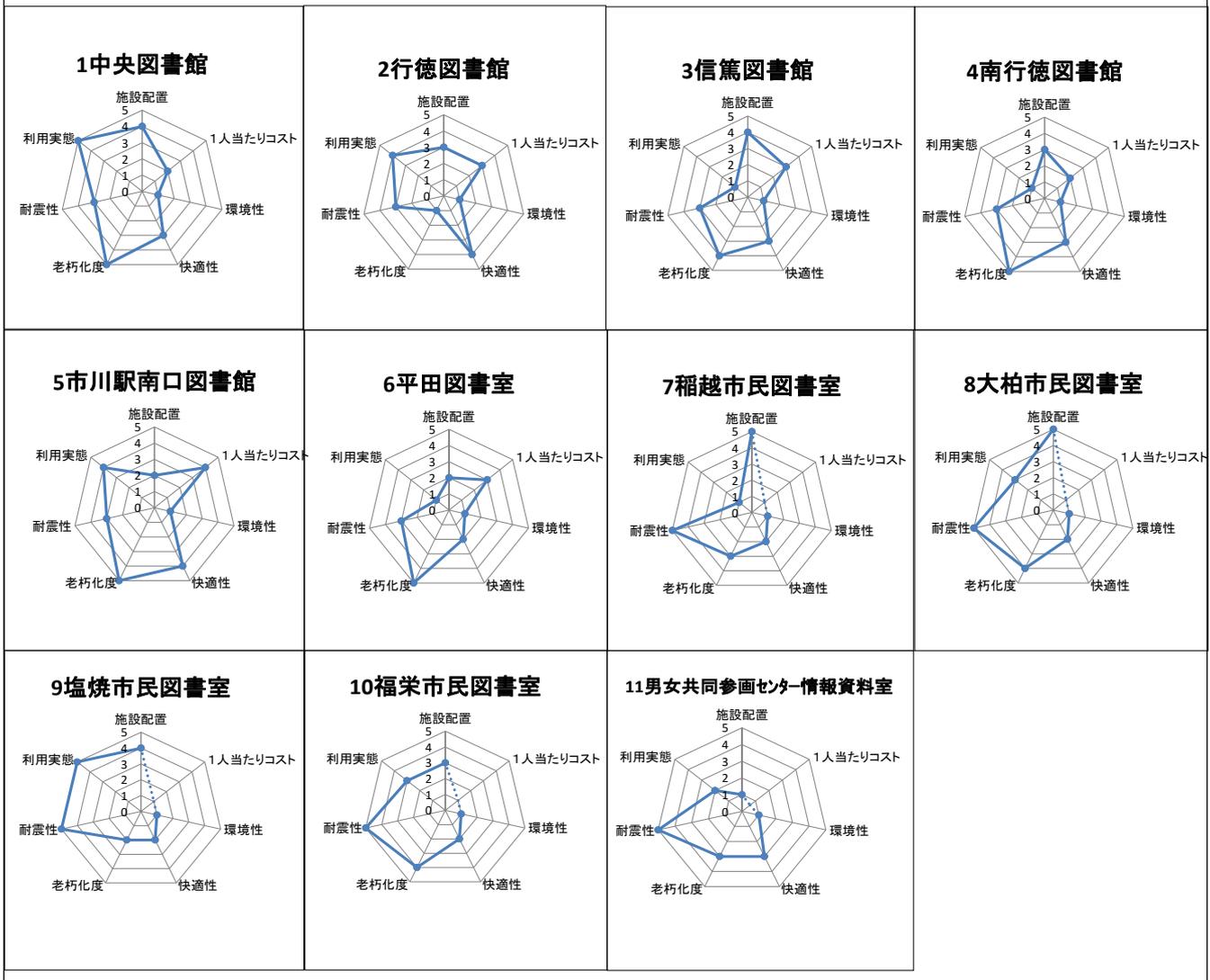
評価\指標	耐震性	老朽化度	快適性
5	耐震性あり (避難所指定又はIs値0.9以上)	49点以下	対象項目の100%該当
4		50点～59点	対象項目の75%以上 100%未満該当
3	耐震性あり(Is値0.6以上)	60点～69点	対象項目の50%以上 75%未満該当
2		70点～79点	対象項目の25%以上 50%未満該当
1	耐震性なし(Is値0.6未満) 又は 未診断	80点以上	対象項目の0%以上 25%未満

図書館施設 - 3

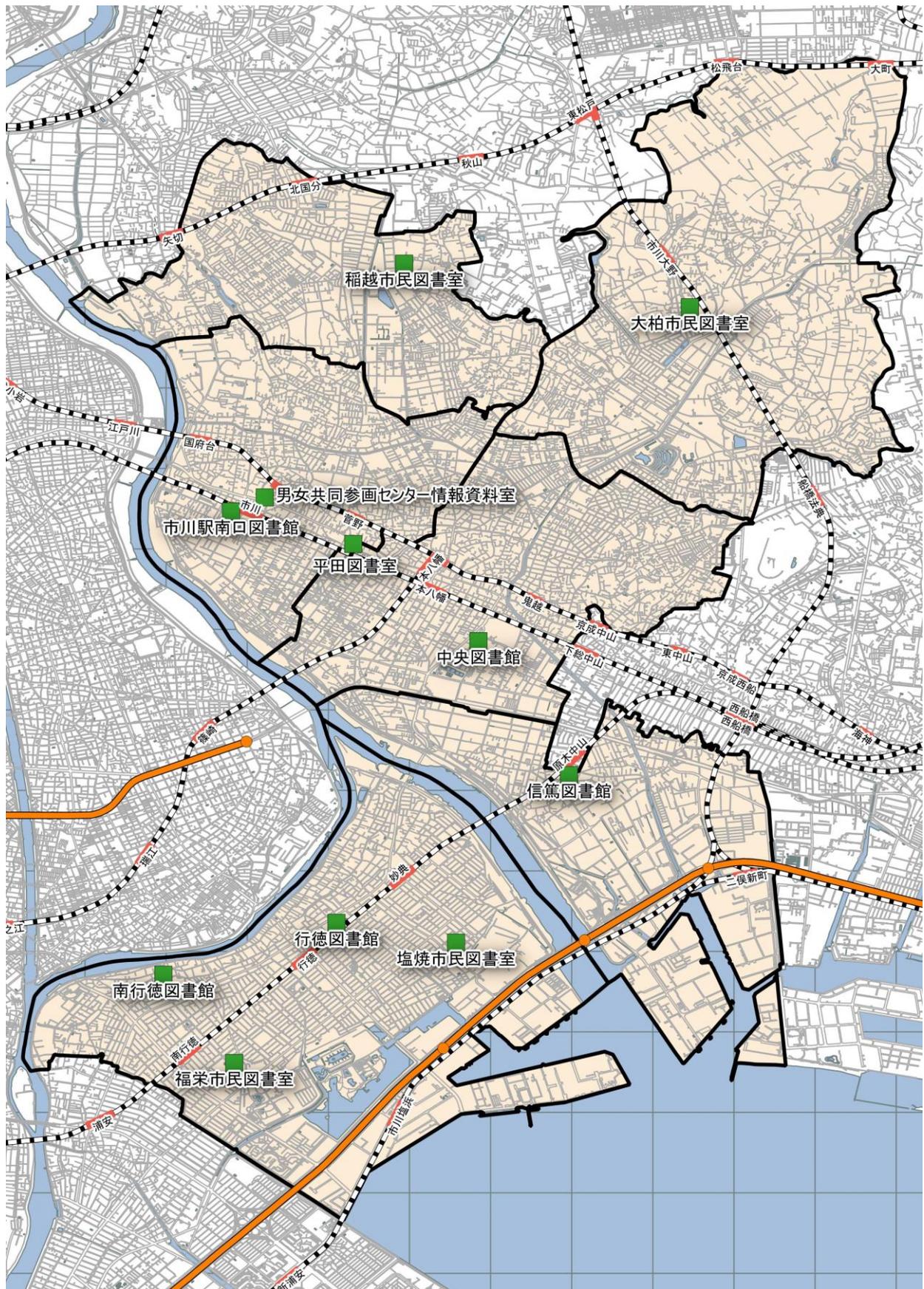
施設一覧（図書館及び関連施設）

小分類	名称	所在地	延床面積 (㎡)	建築年度 (年度)	経過年数 (年)	サービスに関する評価指標			建物に関する評価指標			
						利用実態 (年間貸出者数)	施設配置 (重複率 %)	1人当たりコスト(円)	耐震性	老朽化度 (総合劣化度)	快適性 (該当率 %)	環境性 (該当数)
図書館及び関連施設	1 中央図書館	鬼高1-1-4	6,411.00	平成6	21	352,590	19	1,764	耐震性あり	29	73	0
	2 行徳図書館	末広1-1-31	2,397.66	昭和63	27	164,681	11	979	耐震性あり	80	82	0
	3 信篤図書館	高谷1-8-1	912.60	昭和43	47	32,705	4	1,170	耐震性あり	56	55	0
	4 南行徳図書館	相之川1-2-4	364.00	昭和58	32	28,984	1	1,551	耐震性あり	40	64	0
	5 市川駅南口図書館	市川南1-10-1	549.55	平成20	7	198,485	2	513	耐震性あり	40	82	0
	6 平田図書室	平田1-20-16	256.00	昭和61	29	24,326	4	1,306	耐震性あり	37	27	0
	7 稲越市民図書室	稲越町518-2	135.00	昭和55	35	3,096	5	-	耐震性あり	68	36	0
	8 大柏市民図書室	大野町2-1877	315.00	昭和41	49	9,594	7	-	耐震性あり	55	45	0
	9 塩焼市民図書室	塩焼5-9-8	135.00	昭和55	35	16,070	10	-	耐震性あり	70	36	0
	10 福栄市民図書室	南行徳2-2-1	112.50	昭和59	31	9,462	0	-	耐震性あり	52	36	0
	11 男女共同参画センター情報資料室	市川1-24-2	93.02	平成3	24	4,228	85	-	耐震性あり	63	73	0
図書館及び関連施設 計 (11施設)			11,681.33									

レーダーチャート（図書館及び関連施設）



配置図（図書館及び関連施設）



(17) 博物館施設

目標値

	平成 27 年度	平成 42 年度	増減
延床面積	5,113.12 m ²	4,858.12 m ²	▲255 m ² ▲5%

将来のあり方	・ 総人口の減少（平成 27 年度→平成 42 年度 ▲6.5%）を踏まえ、平成 42 年度における博物館施設の延床面積は、5%削減とします。
基本的な方針	・ 隣接する博物館については、改修や建て替え時の減築や集約化などにより面積の削減を図ります。

現状及び課題

<考古博物館・歴史博物館>

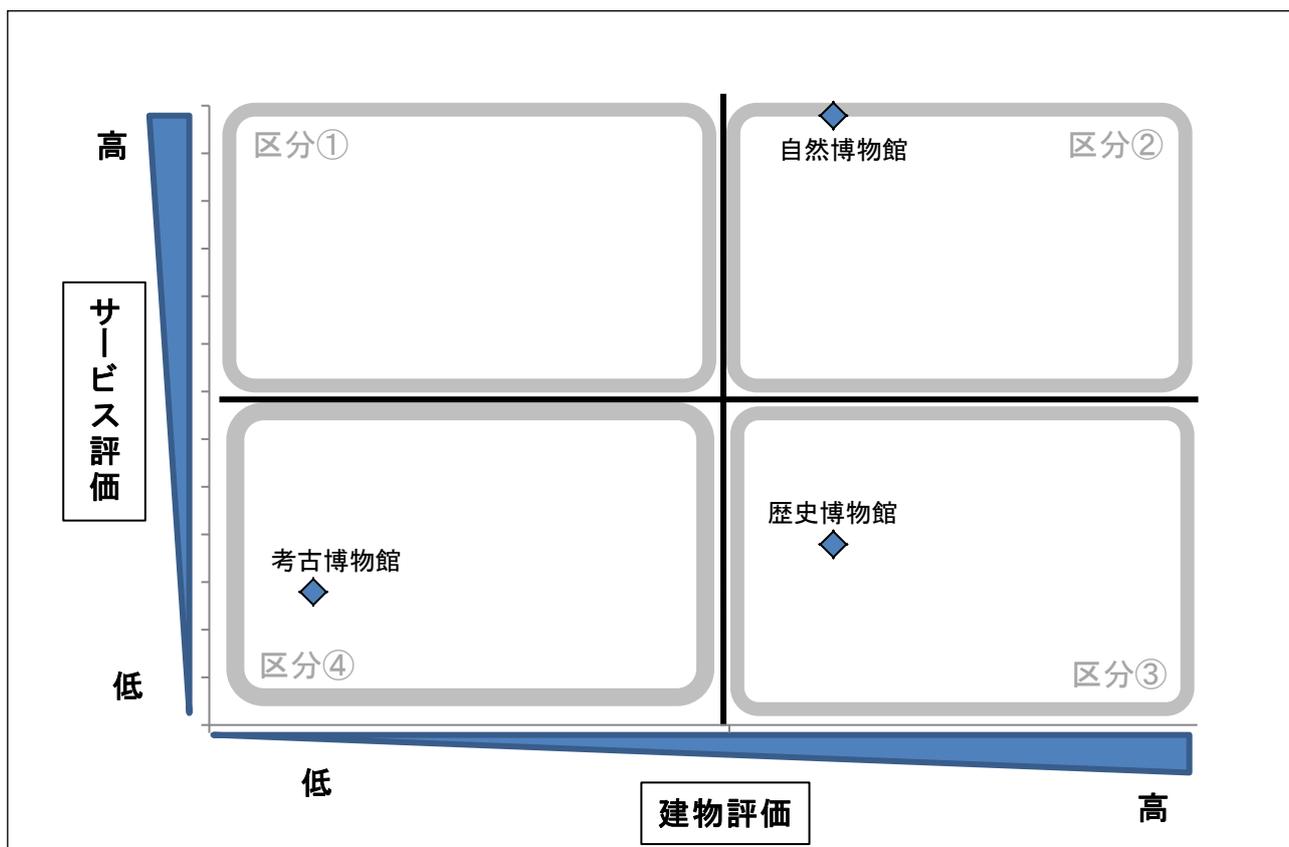
- ・ 2 館とも築 30 年が経過し、施設の老朽化が進んでいます。
- ・ 年間入場者数は、両施設とも約 2 万 6 千人程度であり、博物館施設の規模に比べると入場者数が少なくなっています。
- ・ 市内 7 箇所に分散して埋蔵文化財整理室及び収蔵場所を配置しており、集約化が必要となっています。
- ・ 2 館は近接して設置されていることから、2 館の機能や埋蔵文化財の整理・保管機能の将来的な集約化などを検討する必要があります。

<自然博物館>

- ・ 東京に隣接する本市に残る貴重な自然である大町公園に気軽に触れながら、本市の自然を学べる施設として、大町公園動物園内に併設されています。
- ・ 動物園利用者の休憩や動物展示と一体となった学習施設として利用されており、さらに隣接する自然観察園などの利用者への豊富な情報を提供する施設として活用され、大町公園全体の魅力を動植物園とともに向上しています。
- ・ 自然博物館と動物園とでは入場料や所管する組織等が異なるなど、管理運営上の課題があります。

博物館施設 - 1

2軸評価の結果（博物館）



◆サービスに関する評価指標

評価\指標	利用実態	施設配置	1人当たりコスト
	利用者数	対象範囲(半径1km)に同種施設が重複する割合	対象施設の平均値(100%)に対する割合
5	100%(以上を含む)	重複無し(0%)	0%以上 40%未満
4	75%以上 100%未満	25%未満が重複	40%以上 80%未満
3	50%以上 75%未満	50%未満が重複	80%以上 120%未満
2	25%以上 50%未満	75%未満が重複	120%以上 160%未満
1	25%未満	75%以上が重複	160%以上

◆建物に関する評価指標

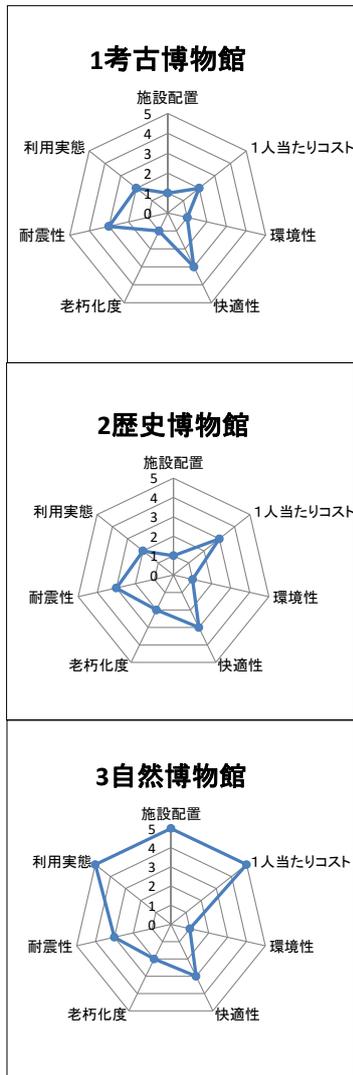
評価\指標	耐震性	老朽化度	快適性
5	耐震性あり (避難所指定又はIs値0.9以上)	49点以下	対象項目の100%該当
4		50点~59点	対象項目の75%以上 100%未満該当
3	耐震性あり(Is値0.6以上)	60点~69点	対象項目の50%以上 75%未満該当
2		70点~79点	対象項目の25%以上 50%未満該当
1	耐震性なし(Is値0.6未満) 又は 未診断	80点以上	対象項目の0%以上 25%未満

博物館施設 - 2

施設一覧 (博物館)

小分類	名称	所在地	延床面積 (㎡)	建築年度 (年度)	経過年数 (年)	サービスに関する評価指標			建物に関する評価指標			
						利用実態 (年間利用者数)	施設配置 (重複率%)	1人当たりコスト(円)	耐震性	老朽化度 (総合劣化度)	快適性 (該当率%)	環境性 (該当数)
博物館	1 考古博物館	堀之内2-26-1	1,523.60	昭和47	43	25,949	100	2,555	耐震性あり	99	64	1
	2 歴史博物館	堀之内2-27-1	2,005.32	昭和57	33	26,546	100	1,904	耐震性あり	75	55	1
	3 自然博物館	大町284	1,584.20	昭和61	29	127,468	0	589	耐震性あり	79	73	1
博物館 計 (3施設)			5,113.12									

レーダーチャート (博物館)



配置図 (博物館)

